

令和8年度

バレーボール・ハンドブック

兵庫県高等学校体育連盟
バレーボール部

ホームページアドレス <http://hyougo-volley.greater.jp/ken/index.html>
「兵庫県バレーボール」で検索してください。

白紙のページ

----- 目 次 -----

ホームページの活用	4
令和8年度事業計画	5
県総体実施要項	6
県選手権大会実施要項	8
県新人大会実施要項	10
各種事業計画	12
申し合わせ事項	14
資料 ユニフォーム規定について	20
試合会場準備物品・会場設営について	23
県大会における審判について	24
<u>合同チーム・統合チーム参加規程</u>	25
県大会の出場チーム数・シード・大会組み合わせ抽選方法	28
選抜チーム選手選考について	31
登録について	32
兵庫県高体連バレーボール部専門部規約	33
練習試合対戦表・合同練習注意事項	38
関係機関所在地	39

提出書類（様式）

- ・加盟届
- ・県総体参加申込書　・県選手権大会参加申込書　・県新人大会参加申込書
- ・外部監督承認書　・コーチ承認書　・チームトレーナー承認書　・部活動指導員登録
- ・構成メンバー表（大）（大会1日目本部提出用）
- ・**合同チーム・統合チーム編成登録申請書**
- ・棄権届　・合宿実施届

※ホームページからダウンロードし作成してもかまいません。

ホームページの活用

高体連バレーボール部

ホームページアドレス <http://hyougo-volley.greater.jp/ken/index.html>

県ハンドブック

ホームページ「ハンドブック」をダウンロードして下さい。

各大会（高体連関係）

1. 大会実施要項 順次更新します。（地区予選後）
2. 抽選会以降 大会組み合わせ
大会日程・コート割
3. 大会後 大会結果
4. （会場諸注意・会場までの交通機関）
などは、ホームページからダウンロードできます。

また、各種書類についてもダウンロードできます。

- ・ 加盟届
- ・ 大会参加申し込み書（県総体・県選手権大会・県新人大会）
- ・ 構成メンバー表（大）（県総体・県選手権大会・県新人大会）
大会第1日目に本部に提出
競技者番号（選手ID）が必要です。
事前にダウンロードし記入することをお勧めします。
- ・ 棄権届（県大会用）
- ・ 外部監督承認書（傷害保険に加入し証書のコピー添付が必要）
- ・ コーチ承認書（変更する場合は、必ず大会申し込み締切日までに各支部長へ）
- ・ チームトレーナー承認書（変更する場合は、必ず大会申し込み締切日までに各支部長へ）
- ・ 部活動指導員登録
- ・ 企業施設等を利用しての練習、合宿実施届
- ・ 合同チーム参加申請書
- ・ 各大会・役員会・評議委員会等の公文書（派遣依頼等）・役員配置等

関連大会のページ

近畿大会
全国大会
高等学校ビーチバレー大会
各支部へのリンク
神戸市中学校の大会
等

令和8年度 兵庫県高体連バレーボール部 年間計画

4月		5月		6月		7月		8月		9月			
1	水	1	金	1	月	1	水	1	土	1	火		
2	木	2	土	2	火	2	木	2	日	2	水		
3	金	3	日	3	水	3	金	3	月	3	木		
4	土	4	月	4	木	4	土	4	火	4	金		
5	日	5	火	5	金	5	日	5	水	5	土		
6	月	6	水	6	土	6	月	6	木	6	日		
7	火	7	木	7	日	7	火	7	金	7	月		
8	水	8	金	8	月	8	水	8	土	8	火		
9	木	9	土	9	火	9	木	9	日	9	水		
10	金	10	日	10	水	10	金	10	月	10	木		
11	土	11	月	11	木	11	土	11	火	11	金		
12	日	12	火	12	金	12	日	12	水	12	土		
13	月	13	水	13	土	13	月	13	木	13	日		
14	火	14	木	14	日	14	火	14	金	14	月		
15	水	15	金	15	月	15	水	15	土	15	火		
16	木	16	土	16	火	16	木	16	日	16	水		
17	金	17	日	17	水	17	金	17	月	17	木		
18	土	18	月	18	木	18	土	18	火	18	金		
19	日	19	火	19	金	19	日	19	水	19	土		
20	月	20	水	20	土	20	月	20	木	20	日		
21	火	21	木	21	日	21	火	21	金	21	月		
22	水	22	金	22	月	22	水	22	土	22	火		
23	木	23	土	23	火	23	木	23	日	23	水		
24	金	24	日	24	水	24	金	24	月	24	木		
25	土	25	月	25	木	25	土	25	火	25	金		
26	日	26	火	26	金	26	日	26	水	26	土		
27	月	27	水	27	土	27	月	27	木	27	日		
28	火	28	木	28	日	28	火	28	金	28	月		
29	水	29	金	29	月	29	水	29	土	29	火		
30	木	30	土	30	火	30	木	30	日	30	水		
		31	日			31	金	31	月				
				6/19全国総体申込締切 6/29全国総体抽選 下旬:ブロック国スポ抽選				近畿ビーチ				上旬:国スポ抽選	

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	木	1	日	1	火	1	金	1	月	1	月
2	金	2	月	2	水	2	土	2	火	2	火
3	土	3	火	3	木	3	日	3	水	3	水
4	日	4	水	4	金	4	月	4	木	4	木
5	月	5	木	5	土	5	火	5	金	5	金
6	火	6	金	6	日	6	水	6	土	6	土
7	水	7	土	7	月	7	木	7	日	7	日
8	木	8	日	8	火	8	金	8	月	8	月
9	金	9	月	9	水	9	土	9	火	9	火
10	土	10	火	10	木	10	日	10	水	10	水
11	日	11	水	11	金	11	月	11	木	11	木
12	月	12	木	12	土	12	火	12	金	12	金
13	火	13	金	13	日	13	水	13	土	13	土
14	水	14	土	14	月	14	木	14	日	14	日
15	木	15	日	15	火	15	金	15	月	15	月
16	金	16	月	16	水	16	土	16	火	16	火
17	土	17	火	17	木	17	日	17	水	17	水
18	日	18	水	18	金	18	月	18	木	18	木
19	月	19	木	19	土	19	火	19	金	19	金
20	火	20	金	20	日	20	水	20	土	20	土
21	水	21	土	21	月	21	木	21	日	21	日
22	木	22	日	22	火	22	金	22	月	22	月
23	金	23	月	23	水	23	土	23	火	23	火
24	土	24	火	24	木	24	日	24	水	24	水
25	日	25	水	25	金	25	月	25	木	25	木
26	月	26	木	26	土	26	火	26	金	26	金
27	火	27	金	27	日	27	水	27	土	27	土
28	水	28	土	28	月	28	木	28	日	28	日
29	木	29	日	29	火	29	金			29	月
30	金	30	月	30	水	30	土			30	火
31	土			31	木	31	日			31	水
		全国高校選手権抽選									

第70回 兵庫県高等学校総合体育大会バレーボール競技
兼 令和8年度 全国高等学校総合体育大会バレーボール競技
兼 第80回 兵庫県民スポーツ大会バレーボール競技 実施要項

主 催 兵 庫 県 高 等 学 校 体 育 連 盟
兵 庫 県 教 育 委 員 会
一 般 財 団 法 人 兵 庫 県 バレーボール協会
主 管 兵 庫 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 バレーボール部
後 援 神 戸 新 聞 社
サ ン テ レ ビ ジ ョ ン
ラ ジ オ 関 西

1 期 日 令和8年5月30日(土)・31日(日)・6月5日(金)・6日(土)・7日(日)

2 会 場 SHOWA グループ総合体育館(加古川市立総合体育館)
・神戸支部高等学校体育館

3 競技日程

期 日	試 合	会 場	開館時刻	開始時刻
5月30日(土)	1・2回戦	神戸支部高等学校体育館	9:00	10:05
5月31日(日)	3・4回戦	神戸支部高等学校体育館	9:00	10:05
6月5日(金)	5回戦・準々決勝	SHOWA グループ総合体育館	9:00	10:05
6月6日(土)	準決勝・3位決定戦・決勝	SHOWA グループ総合体育館	9:00	9:50
6月7日(日)	近畿大会特別枠4校決定戦	SHOWA グループ総合体育館	9:00	10:05

※変更・会場等についてはホームページにて確認してください。

4 競技規則

令和8年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ネットの高さは男子243cm、女子224cmとする。

5 競技方法

- (1) トーナメント戦。全試合3セットマッチとする。
- (2) 3位決定戦を行う。

6 参加資格

- (1) 選手は兵庫県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特別に認めた学校の生徒であること。
- (2) 令和8年度(公財)日本バレーボール協会登録規定により登録されたチームであり、選手は登録を行っており競技者番号(選手ID)を持っているものとする。
- (3) その他、本年度の「申し合わせ事項」に記載された条件を満たしていること。
- (4) 合同チーム、統合チームの参加については、県参加規程に準ずる。

7 参加について

- (1) オープン参加とする。
- (2) 参加申し込みは選手18名とする。構成メンバー表(大)は選手18名のエントリーとし、試合ごとに提出する構成メンバー表(小)は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名、エントリー18名の中の選手14名(内リベロ2名)とする。(監督・コーチ・マネージャーのうち1名は引率責任者とする。)

8 参加申込

- (1) 所定の様式により、**参加料12,000円**を添えて、令和8年5月1日(金)正午までに当該支部委員宛に申込むこと。
- (2) 不参加の場合も令和8年5月1日(金)正午までに当該支部委員長まで不参加届けを提出すること。

9 抽 選

組合せ抽選は、令和8年5月14日(木)13時30分より行う。
(男子13時30分より、女子14時30分より行う。)
抽選会場については、ホームページに掲載する。
チーム代表の出席を原則とするが、欠席の場合は各支部委員長に委任したものとする。

10 閉会式

閉会式は全試合終了後、男女1位、2位チーム、計4チームで行う。
3位、4位、5位チームはコート表彰を行う。

11 その他

- (1) 参加選手の健康管理については、定期健康診断、健康相談、日常の健康観察等により、その状態を十分把握して、無理して出場させることのないよう注意すること。
- (2) 競技中の疾病・負傷については、主管としてはその責任を負わない。
- (3) その他、令和8年度兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部「申し合わせ」並びに大会要項に記載の注意事項に則り行う。
- (4) 1位チームは「全国高等学校総合体育大会」に出場する権利と義務を有する。
また、上位20チームは「近畿高等学校優勝大会」に出場する権利と義務を有する。
また、上位16チームは「県選手権大会」に出場する権利を有する。

令和8年度 兵庫県バレーボール高等学校選手権大会
兼 JVA 第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会 兵庫県代表決定戦
実施要項

主 催 一般財団法人 兵庫県バレーボール協会
兵庫県高等学校体育連盟
産 経 新 聞
サ ン ケ イ ス ポ ー ツ
主 管 関 西 テ レ ビ 放 送
兵 庫 県 高 体 連 バ レ ー ボ ー ル 部

1 期 日 令和8年10月31日(土)・11月1日(日)・2日(月)・8日(日)

2 会 場 兵庫県立総合体育館
大和工業アリーナ姫路(姫路市立ひめじスーパーアリーナ)
ヴィクトリーナ・ウインク体育館

3 競技日程

期 日	試 合	会 場	開館時刻	開始時刻
10月31日(土)	1・2回戦	大和工業アリーナ姫路 ヴィクトリーナ・ウインク体育館	9:00	10:05
11月1日(日)	3・4回戦	大和工業アリーナ姫路 ヴィクトリーナ・ウインク体育館	9:00	10:05
11月2日(月)	準々決勝・準決勝	大和工業アリーナ姫路	9:00	10:05
11月8日(日)	決勝	兵庫県立総合体育館	8:45	12:00

※変更については、ホームページにて確認してください。

4 競技規則

令和8年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ネットの高さは男子243cm、女子224cmとする。

5 競技方法

- (1) トーナメント戦。1回戦～準決勝戦まで3セットマッチ、決勝戦は5セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
- (2) 決勝戦は5ボール制で行う。

6 参加資格

- (1) 選手は兵庫県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特別に認めた学校の生徒であること。
- (2) 令和8年度(公財)日本バレーボール協会登録規定により有効に登録されたチームであり、選手は登録を行っており競技者番号(選手ID)を持っているものとする。また、下記7の(1)・(2)・(3)に該当するチームであること。
- (3) その他、本年度の「申し合わせ事項」に記載された条件を満たしていること。
- (4) 合同チーム、統合チームの参加については、県参加規程に準ずる。

7 参加について

(1) 出場チーム数（支部枠）

	阪神	神戸	東播	西播	丹有	但馬	淡路	全体
男子出場数	8	8	5	5	2	2	2	32
女子出場数	7	7	5	5	2	2	2	30

(2) 令和8年度兵庫県バレーボール高等学校総合体育大会の上位16チームは推薦出場とする。ただし、不参加の場合はその権利を地区に与える。

(3) 上記の総数が48チームに満たない場合、規定に従って参加チーム数を決定する。

(4) 参加申し込みは選手18名とする。構成メンバー表（大）は選手18名のエントリーとし、試合ごとに提出する構成メンバー表（小）は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名、エントリー18名の中の選手14名（内リベロ2名）とする。（監督・コーチ・マネージャーのうち1名は引率責任者とする。）

8 参加申込

所定の様式により、参加料12,000円を添えて、令和8年9月28日（月）正午までに当該支部委員長宛に申込みこと。

9 抽 選

組合せ抽選は、令和8年10月15日（木）13時30分より行う。

（男子13時30分より、女子14時00分より行う。）

抽選会場については、ホームページに掲載する。

チーム代表の出席を原則とするが、欠席の場合は各支部委員長に委任したものとする。

10 閉会式

閉会式は決勝戦終了後、男女1位、2位チーム、計4チームで行う。

3位、5位チームは、コート表彰を行う。

11 その他

(1) 参加選手の健康管理については、定期健康診断、健康相談、日常の健康観察等により、その状態を十分把握して、無理して出場させることのないよう注意すること。

(2) 競技中の疾病・負傷については、主管としてはその責任を負わない。

(3) その他、令和8年度兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部「申し合わせ」並びに大会要項に記載の注意事項に則り行う。

(4) 決勝戦は関西テレビで放映される予定。

(5) 優勝チームは、令和9年1月5日（火）～11日（月）に東京で開催される「JVA第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会」に、兵庫県代表として出場する権利と義務を有する。また、「県新人大会」に出場する権利を有する。

第72回 兵庫県バレーボール高等学校男子・女子新人大会 実施要項

主 催 兵庫県高等学校体育連盟
兵庫県教育委員会
一般財団法人 兵庫県バレーボール協会
主 管 兵庫県高体連バレーボール部
後 援 神戸新聞社

1 期 日 令和9年1月30日(土)・31日(日)・2月1日(月)

2 会 場 兵庫県立総合体育館・阪神支部高等学校体育館

3 競技日程

期 日	試 合	会 場	開館時刻	開始時刻
1月30日(土)	1・2回戦	兵庫県立総合体育館 阪神支部高等学校体育館	8:45	9:55
1月31日(日)	3・4回戦	兵庫県立総合体育館	8:45	9:55
2月 1日(月)	準決勝・3位決定戦・決勝	兵庫県立総合体育館	8:45	9:55

4 競技規則

令和8年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ネットの高さは男子243cm、女子224cmとする。

5 競技方法

- (1) トーナメント戦。全試合3セットマッチとする。
- (2) 3位決定戦を行う。

6 参加資格

- (1) 選手は兵庫県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特別に認めた学校の生徒であること。
- (2) 令和8年度(公財)日本バレーボール協会登録規定により有効に登録されたチームであり、選手は登録を行っており競技者番号(選手ID)を持っているものとする。また、下記7の(1)・(2)・(3)に該当するチームであること。
- (3) その他、本年度の「申し合わせ事項」に記載された条件を満たしていること。
- (4) 合同チーム、統合チームの参加については、県参加規程に準ずる。

7 参加について

(1) 出場チーム数 (支部枠)

	阪神	神戸	東播	西播	丹有	但馬	淡路	全体
男子出場数	10	11	7	6	3	2	2	41
女子出場数	10	10	7	7	3	3	2	42

(2) JVA 第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会へ出場したチームは推薦出場とする。

(3) 上記の総数が44チームに満たない場合、規定に従って参加チーム数を決定する。

(4) 参加申し込みは選手18名とする。構成メンバー表(大)は選手18名のエントリーとし、試合ごとに提出する構成メンバー表(小)は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名、エントリー18名の中の選手14名(内リベロ2名)とする。(監督・コーチ・マネージャーのうち1名は引率責任者とする。)

8 参加申込

所定の様式により、参加料 12,000 円を添えて、令和9年1月8日(金)正午までに当該支部委員長宛に申込みこと。

9 抽 選

組合せ抽選は、令和9年1月15日(金)13時30分より行う。

(男子13時30分より、女子14時00分より行う。)

抽選会場については、ホームページに掲載する。

チーム代表出席を原則とするが、欠席の場合は各支部委員長に委任したものとする。

10 閉会式

閉会式は全試合終了後、男女1位、2位チーム、計4チームで行う。

3位、4位、5位チームはコート表彰を行う。

11 その他

(1) 参加選手の健康管理については、定期健康診断、健康相談、日常の健康観察等により、その状態を十分把握して、無理して出場させることのないよう注意すること。

(2) 競技中の疾病・負傷については、主管としてはその責任を負わない。

(3) その他、令和8年度兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部「申し合わせ」並びに大会要項に記載の注意事項に則り行う。

事業計画

全国関係

1 全国高等学校総合体育大会

- (1) 期 日 令和8年8月 3日(月)～8月7日(金) 【女子】
令和8年8月 4日(火)～8月8日(土) 【男子】
- (2) 会 場 【男子】京都府 【女子】滋賀県
- (3) 参 加 『兵庫県高等学校総合体育大会』の結果により、推薦された男女各1チーム。
- (4) そ の 他 詳細については、該当チームに連絡する。

2 JVA 第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会

- (1) 期 日 令和9年1月5日(火)～8日(金)、10日(日)～11日(月)
- (2) 会 場 東京都
- (3) 参 加 『令和8年度 兵庫県バレーボール高等学校選手権大会
兼 JVA 第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会
兵庫県代表決定戦』の結果により、推薦された男女各1チーム。
- (4) そ の 他 詳細については、該当チームに連絡する。

近畿関係

1 近畿高等学校バレーボール優勝大会

兼 第78回近畿6人制バレーボール男女選手権大会

- (1) 期 日 令和8年7月20日(月)～7月23日(木) 【男女】
- (2) 会 場 【男女】兵庫県
- (3) 参 加 『兵庫県高等学校総合体育大会』の結果により、推薦された20チーム。
- (4) そ の 他 ① 詳細については、県総体期間中に該当チームに連絡する。
② 本大会のネットの高さは、男子・243cm 女子・224cmである。

定時制・通信制関係

1 第53回全国高等学校定時制・通信制大会 兵庫県予選大会

- (1) 期 日 令和8年6月 日()
- (2) 会 場
- (3) 参 加 各地区予選の結果、推薦された男女各8チーム
- (4) そ の 他 詳細については、別途連絡する。

2 第62回近畿高等学校定時制・通信制課程総合大会バレーボール競技 兵庫県予選

- (1) 期 日 令和8年9月 日()
- (2) 会 場
- (3) 参 加 各地区予選の結果、推薦された男女各8チーム
- (4) そ の 他 詳細については、別途連絡する。

3 第62回近畿高等学校定時制・通信制課程総合大会バレーボール競技

- (1) 期 日 令和8年11月 日()
- (2) 会 場
- (3) 参 加 「近畿高等学校定通制大会兵庫県予選」の結果により、推薦されたチーム
- (4) そ の 他 詳細については、該当チームに連絡する。

4 第53回全国高等学校定通制大会

- (1) 期 日 令和8年8月 日 () ~ 日 ()
- (2) 会 場 未 定
- (3) 参 加 「兵庫県高等学校定通制大会」の結果により、推薦されたチーム。
- (4) そ の 他 詳細については、該当チームに連絡する。

その他

1 第81回 国民スポーツ大会

- (1) 期 日 6人制：令和8年10月11日(日)～10日14日(水) 【男女】
ビーチ：令和8年9月3日(木)～9月6日(日) 【男女】
- (2) 会 場 青森県

2 近畿ブロック国スポ

- (1) 期 日 令和8年8月22日(土)・8月23日(日)
- (2) 会 場 滋賀県

3 第29回 兵庫県ビーチバレー高等学校選手権大会

- (1) 期 日 令和8年6月20日(土)・21日(日)
- (2) 会 場 南あわじ市 慶野松原ビーチバレーコート

4 選手強化事業

1) 強化合宿

- (1) 期 日 令和8年8月 日 () ~ 日 () 3泊4日
- (2) 会 場 未 定
- (3) 参 加 国民スポーツ大会 少年男子代表12名

2) 強化合宿

- (1) 期 日 令和8年8月 日 () ~ 日 () 3泊4日
- (2) 会 場 未 定
- (3) 参 加 国民スポーツ大会 少年女子代表12名

3) 強化練習会(国スポ選手選考会)

- (1) 期 日 令和8年6月13日(土)
- (2) 会 場 未 定
- (3) 参 加 国民スポーツ大会 少年男子・女子候補選手

4) 強化練習会

- (1) 期 日 令和9年2月6日(土)
- (2) 会 場 未 定
- (3) 参 加 各支部及び強化委員会推薦選手(1年生)

5 全国高体連バレーボール専門部近畿地区強化合宿

- (1) 期 日 令和8年8月23日(日)～8月25日(火)
- (2) 会 場 滋賀県

※ 大会使用球 令和8年度 男子：ミカサ 女子：モルテン

近畿大会開催順 兵庫(R8)、滋賀(R9)、奈良(R10)、和歌山(R11)、大阪(R12)、兵庫(R13)
近畿ブロック国スポ 滋賀(R8)、大阪(R9)、京都(R10)、兵庫(R11)、和歌山(R12)、奈良(R13)
近畿インターハイ(R8) 男子：京都、女子：滋賀

申し合わせ事項

【大会参加に関する事項】

- (1) 大会参加者は兵庫県高等学校体育連盟に加入している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特に認めた学校の生徒で、当該競技要項により参加資格を得たものとする。
- (2) 令和8年度（公財）日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録されたチームであること。
大会に出場する選手は、すべて登録を行っており競技者番号（選手 ID）を持っているものとする。
- (3) 2007年4月2日以降の出生者であること。
新人大会については2007年4月2日以降の出生者で、1・2学年に在籍している生徒であること。
ただし、年齢制限について、中国残留日本人孤児の子女についてはこの限りでない。
- (4) 同一学年での出場は1回限りとする。
ただし、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は「総体」・「選手権大会」は3回、「新人大会」にあつては2回限りとする。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は、県高体連会長へ許可申請をし、承認されればその限りではない。また、「選手権大会」にあつては、県高体連バレーボール部長へ許可申請をし、承認を得る。（手続きー当該校→県委員長・支部委員長→競技→審査→専門委員会へ報告）
- (6) チーム編成においては、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
- (7) 外国からの留学生（当該学校を卒業しようという意志をもった者）を試合に出場させる場合は、次の条件を満たしていなければならない。
①学年途中で転入した場合は、6ヶ月以上経過した者。
②1チーム2名までとし、コート上には1名であること。
- (8) 兵庫県高等学校総合体育大会参加申込書は、不参加の場合も必ず各支部委員長まで提出すること。
- (9) 大会参加申込書は、提出期日までに必ず提出すること。期日に遅れると棄権とする。
- (10) 各大会の参加申し込みについては、学校長の承認印を必要とする。
- (11) 参加申込書提出以後棄権する場合は、自校が所属する支部の委員長に電話連絡をすること。その後、必ず棄権届けを県高体連バレーボール部専門委員長まで提出すること。
支部委員長は、すぐに専門委員長・競技委員長・審判委員長に連絡すること。
（手続きー 当該校→対戦校・支部委員長・会場校へ棄権連絡 支部委員長→競技委員長・審判委員長・専門委員長へ連絡）
- (12) チームは引率者（当該学校の職員＝当該校の校長・教頭・教諭・助教諭・講師・非常勤嘱託員他学校教育基本法50条に準ずる）によって引率されなければならない。引率責任者のいないチームは出場を認めない。
- (13) 引率責任者は、大会期間中の試合及び試合以外での選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
- (14) 監督・コーチ・マネージャーのうちいずれか1名は引率責任者に該当しなければならない。
- (15) 監督は、学校長の認めた指導者（当該学校の職員または外部指導者＝非常勤講師・スポーツクラブ指導者・社会体育指導者・当該校の卒業生や保護者等で校長が認めた者）とする。ただし、外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。（大会参加申し込み時に加入証明書を提出）また、所定の届（外部監督承認書）を提出すること。

- (16) コーチは次の通りでなければならない。
- ① 学校長の承認を得て、チーム登録時に所定の用紙（コーチ承認書）により登録された者であること。ただし、1チーム1名に限る。
 - ② 生徒がコーチに就くことはできない。
 - ③ 同一人が複数チームのコーチとして申請することはできない。
 - ④ 新規の申請、変更は年間を通して随時受理する。変更の場合は、後任者の申請を受理した時点で、前任者の申請は失効する。有効期間は3月31日までである。
 - ⑤ コーチ承認書は各支部長を経て県高体連委員長へ提出すること。
 - ⑥ 各大会のコーチ変更は、大会参加申込書締め切り日時までに行うこと。
- (17) マネージャーは当該学校の教職員、生徒または部活動指導員であること。
- (18) チームトレーナーは次の通りでなければならない。
- ① 学校長の承認を得て、チーム登録時に所定の用紙（チームトレーナー承認書）により登録された者であること。ただし、1チーム1名に限る。
 - ②～⑥は（16）コーチに関する規定と同様とする。
- (19) 部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）は学校長の承認を得て、所定の用紙（部活動指導員登録）を申請することにより、引率責任者の資格を有する。
- (20) 2校に勤務する教職員の場合、主に勤務する一方についてのみ資格を有する。ただし、定時制の部に勤務する教職員が、同じ学校の昼間部（全日制）チームのマネージャーに就くことは差し支えない。
- (21) 部員不足に伴う複数校合同チーム（合同チーム）、発展的統合に伴う合同チーム（統合チーム）の参加については、別項の規程に基づき参加を認める。
- (22) 近年の指導者不足によるチーム事情を考慮し、同一校において、男子チームの監督が女子チームのコーチに、また、女子チームの監督が男子チームのコーチに就き、同一大会に参加することができる。ただし、当該学校の職員であること。（上記の兼任の仕方以外は認めない）

【総務に関する事項】

- (1) 加盟は4月30日までに所定の登録用紙（兵庫県高体連バレーボール部加盟届）により加盟料を添えてチームが所属する支部の委員長に提出すること。
- (2) 加盟料として1チーム20000円を兵庫県高体連バレーボール部に納入すること。

兵庫県高体連バレーボール部運営費	18900円
全国高体連バレーボール専門部分担金	500円
近畿高体連バレーボール専門部分担金	600円
（※ 日本バレーボール協会 個人登録料 2100円/1人）	
- (3) 大会参加選手については、定期健康診断・健康相談・日常の健康観察等により、健康状態を十分把握すること。無理して出場させることのないように注意すること。
- (4) 競技中の疾病・負傷についての責任は高体連バレーボール部としては負わない。
- (5) 応援者のマナーについては、当該学校の責任において指導すること。
- (6) 各大会とも鳴り物による応援は自粛すること。
- (7) チーム・応援者・保護者の車の試合会場への乗り入れは、必ず試合会場の指示に従うこと。また乗り入れる車には、チーム名を書いた紙を運転席に置くこと。
- (8) 各チームのゴミは、必ず各チームで持ち帰ること。
- (9) 企業を利用して練習・合宿を行う場合は、所定の様式により県委員長に届け出ること。
なお、企業との関係は公明正大であり、疑惑をもたれるような行為がないように留意すること。
- (10) チームが海外遠征をする場合は、1ヶ月前までに県委員長・県バレーボール協会に届け出ること。
- (11) 各大会の抽選は、チーム代表者の出席を原則とするが、欠席の場合は、当該チームが所属する支部の委員長に委任したものとする。

【競技運営に関する事項】

1. チームの構成メンバーについて
 2. チームの構成メンバーの服装について
 3. 試合について
 - [1] 競技規則（ルール）
 - [2] 試合の設定時刻
 - [3] ネットの高さ
 - [4] チームの動き
 - [5] 給水タイム
 - [6] ワイピング
 - [7] チームトレーナー
 4. 審判について
 - [1] ファーストレフェリー・セカンドレフェリー
 - [2] コートオフィシャル
- 資料 高体連主催大会におけるユニフォーム規定について

1. チームの構成メンバーについて

- (1) 競技におけるチームの構成メンバーとは、チームスタッフ（監督・コーチ・マネージャー各1名）と日本バレーボール協会（JVA）の個人登録が完了している選手（14名 リベロ2名を含む）である。（最大17名）なお、選手が13名以上の場合は必ずリベロは2名にしなければならない。登録された選手以外のモッパーパーならびにチームトレーナーはチームの構成メンバーではない。
- (2) チームの構成メンバーは「参加申込書」ならびに大会参加初日に提出する「構成メンバー表（大）」に記載されなければならない。選手は最大18名記載できる。「参加申込書」からの追加・変更は「構成メンバー表（大）」の提出をもって追加・変更届がなされたものとする。ただし、「参加申込書」に記載されていない選手、または競技者番号（選手ID）のない選手を記載する場合は、JVAが発行する「チーム加入選手一覧」を「構成メンバー表（大）」に添付しなければならない。
- (3) 大会中、「構成メンバー表（大）」で登録されたメンバーを変更することはできない。試合ごとに18名の中から最大14名の選手を「構成メンバー表（小）」に記載し、提出しなければならない。この「構成メンバー（小）」で登録されたチームの構成メンバーのみが、競技に参加することができる。チームキャプテンが登録から外れる場合、登録された選手の中から新たにチームキャプテンを指名しなければならない。
- (4) 資格に違反している、または正しく登録されていない者が競技に参加した場合、罰則（退場、試合の没収、チームの失格など）が与えられる。

2. チームの構成メンバーの服装について

- (1) チームスタッフはそれぞれ各章を必ず左胸部につけて競技に参加すること。（プロトコール開始前の合同練習の時間や連続試合時のボールを使用できない時間も含む）
- (2) 選手のユニフォーム並びにチームスタッフの服装については、「高体連主催大会におけるユニフォーム規定について」（別記載）に従うこと。

3. 試合について

- [1] 競技規則（ルール）
 - (1) （公財）日本バレーボール協会バレーボール6人制競技規則に則る。
 - (2) 選手ならびにチームスタッフは上記規則に従うこと。また審判の判定を反論せず受け入れなければならない。ゲームキャプテンだけが、競技規則の適用や解釈について説明を求めることができる。
 - (3) 審判ならびにラインジャッジへの抗議は直ちにチームへの警告、またはカードの適用など罰則を与える。

[2] 試合の設定時刻

- (1) 設定時刻はプロトコール開始時刻ではなく、試合開始（サービス許可の吹笛時）時刻とする。
- (2) 設定時刻より早くには試合を始めない。
 - ① 前試合が設定時刻 21 分前より早く終われば、設定時刻の 21 分前まで次の試合の両チームがボールを使用しない練習をしても構わない。そして設定時刻の 21 分前より 10 分間の合同練習を行い、プロトコールに入る。
 - ② 前試合が設定時刻 21 分前より遅く終われば、直ちに次の試合の両チームがボールを使用した 10 分間の合同練習を行い、プロトコールに入る。
 - ③ 放送は「何時何分からプロトコールに入ります」と放送する。
 - ④ 試合に遅れるチームがあれば、公式練習終了後（試合開始時刻）から 15 分待ち、なお競技コントロールエリアに現れないときは棄権とする。

[3] ネットの高さ

ネットの高さは、すべての大会（県総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）で男子 243cm、女子 224cm とする。

[4] チームの動き

- (1) 競技コントロールエリア（コート、フリーゾーンおよびベンチ）への立ち入りについて
 - ① 大会および該当試合に登録されたチームスタッフ（監督・コーチ・マネージャー）と選手（最大 14 名）だけが、競技コントロールエリアに入ることができる。登録されていない部員（マネージャーを含む）、チームトレーナーはプロトコール開始までは許可される。またモッパー（最大 2 名）はこの限りではない。
 - ② 試合中、選手に負傷（痙攣等）が生じた場合、審判に許可を得た上で、フリーゾーン外でのチームスタッフ以外による治療は許可される。
 - ③ 前試合終了後、競技役員が許可があるまでは、チームは競技コントロールエリアに入ることができない。また試合終了後、チームは速やかに競技コントロールエリアから出なければならない。
- (2) チームキャプテンはコートに入っているときにはゲームキャプテンとなる。ゲームキャプテンがコート上にいないときには、監督またはチームキャプテンは、ゲームキャプテンの役割を担うコート上の選手を指名しなければならない。リベロはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
- (3) 構成メンバー表（大）・（小）・ラインナップシートは兵庫県高体連バレーボール部が定める様式に従って、各チームで用意・提出すること。（様式は高体連バレーボール部のホームページからダウンロードできる）なお、それぞれの提出は以下のとおりとする。
 - ・構成メンバー表（大）
大会参加初日、チーム受付時に競技本部に提出
 - ・構成メンバー表（小）
初戦はチーム受付時、次戦以降は出場する試合の前試合第 1 セット終了までに競技本部に提出
 - ・ラインナップシート
第 1 セットは、コイントス終了後、第 2 セット以降は、前セット終了後、速やかにセカンドレフェリーまたは、スコアラーに提出
- (4) ウォームアップについては以下の通りとする。
 - ① 試合中は、ウォームアップエリア内で、ボールを使用せずに、ウォームアップすることができる
 - ② セット間は、選手は自チームのフリーゾーン内で、ボールを使い、ウォームアップすることができる。ただし、選手以外のチームスタッフには認められない。
 - ③ タイムアウト中は、自チームのコート後方のフリーゾーン内でボールを使用せずにウォームアップすることができる。ただし給水タイム中のウォームアップは認められない。

[5] 給水タイム（給水のためのタイムアウト）

- (1) 各セットにおいて、リードするチームが13点目に達したとき、また30対30に達したとき、30秒間の給水タイムを自動的に適用する。
- (2) タイムアウトと同様に、セカンドレフェリーがホイッスルで合図をして給水タイムに入る。30秒後に給水タイムの終了をセカンドレフェリーがホイッスルで合図をする。
- (3) 給水タイムは、正規の試合中断の要求（タイムアウト、選手交代）やリベロリプレイメントより優先される。上記を行う場合は給水タイム終了後にその手続きを行う。
- (4) 各チームの選手は、自チームウォームアップエリア付近のフリーゾーンで給水を行う。
- (5) 給水タイムは給水だけを目的としたものなので、選手（生徒マネージャーも含む）だけで実施される。チームスタッフ（生徒マネージャーを除く）は選手との会話は認められない。
- (6) タイミングが遅れた場合は、確認できた時点で給水タイムを適用する。
- (7) 最終セットは、コートチェンジ後、適用する。両チームがベンチ側のサイドラインを超えた後、セカンドレフェリーがホイッスルで合図する。
- (8) 給水タイム中、モッパーやコート外の選手がワイピングすることは許される。

[6] ワイピング

- (1) 試合中のワイピングはチームの責任である。必ず、複数枚のタオルを常備し、コート内の選手で速やかにワイピングすること。
- (2) アウトオブプレー中の柄モップの使用は審判の許可がない限り、認められない。ただし、タイムアウト中、セット間は使用を認められる。
- (3) 各チームでモッパーを配置することができる。その場合は、以下のように行う。
 - ① 構成メンバー以外の2名まで配置することができる。その場合ベンチの両サイドに配置する。
 - ② モッパーは他の選手並びにチームスタッフ（生徒マネージャーを含む）とは異なった服装とし、試合中チームの仕事（ボール拾い、水くみなど）や応援はできない。
 - ③ ワイピングの後は、速やかにベンチの両サイドに戻る。
 - ④ 構成メンバー以外の選手がいない場合は、コート外の選手がモッパーを務めることができる。その場合は、ウォームアップエリアではなく、ベンチからコートに入る。また、リベロがモッパーを務めることは避けること。
 - ⑤ モッパーはあくまでも補助である。コート内の選手がワイピングをせず、長引くことがあれば、遅延行為とみなす場合がある。

[7] チームトレーナー

- (1) 合同練習時（合同練習前の試合間を含む）に競技コントロールエリア内に入る時や自チームの試合中は必ずビブスを着用すること。ビブスは各チームで準備すること。色やデザインは問わない。
- (2) 合同練習時（合同練習前の試合間を含む）は、ウォーミングアップの指示はできるが、ボール拾いを含め、ボールを使った練習には参加できない。
- (3) プロトコール開始時より試合終了までは、競技コントロールエリア外の本部より指定された場所に待機すること。
- (4) 試合中に施術する場合は、監督が審判からの許可を得た後、当該選手を競技コントロールエリア外に出して行うこと。
- (5) チームへの戦術伝達や応援はできない。

4. 審判について

[1] ファーストレフェリー・セカンドレフェリー

- (1) 県大会（県総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）における審判員（ファーストレフェリー・セカンドレフェリー）は、参加チームの審判担当者がつとめる。ただし、審判委員会が審判員を割り当てる場合を除く。県総合体育大会においては参加申込書に審判担当者の氏名を記入すること。自チームがコートオフィシャルを担当する試合の審判を務める。
- (2) 参加チームの審判担当は以下の者が務める。
高体連に登録された顧問、校長が承認した外部指導員、外部監督、外部コーチ、および該当校の教職員
- (3) 県総合体育大会の1日目、2日目（近畿大会代表決定戦まで）において、上記（2）に審判を務める者がいない場合、審判員の帯同を認める。
- (4) 帯同できる審判員は以下の資格のいずれかを有する者とする。ただし、高校生の帯同審判は認められない。構成メンバー表（大）に氏名、資格を記載すること。構成メンバー表（大）に氏名、資格を記載すること。
 - ・日本バレーボール協会公認審判員（C級以上）
 - ・大学バレーボール連盟公認審判員
- (5) 帯同審判員への依頼、ならびにその費用については、該当チームの責任とする。また、大会期間中の、帯同審判員の事故、けが等、高体連はいつさいの責任を負わない。万が一に備えて、傷害保険への加入を強く勧める。

[2] コートオフィシャル

- (1) 県大会のコートオフィシャルはスコアラー（1名）アシスタントスコアラー（1名）ラインジャッジ（4名）点示（2名）とする。
- (2) 第1試合のコートオフィシャルは第3試合のチームが担当する。（該当するチームが2チームの場合は4名ずつが担当する。）
- (3) 第2試合以降は前試合の敗者チームが担当する。
- (4) 第1試合に棄権がでた場合は第4試合の両チームが第2試合のコートオフィシャルを担当する。
- (5) 第2試合以降に棄権がでた場合は、該当試合の前々試合の敗者チームが担当する。

(公財)全国高体連バレーボール専門部競技委員会 (令和5年1月制定)

内 兵庫県高体連バレーボール部競技委員会 補足

1. ユニフォーム

(1) ユニフォーム

- ①ユニフォームとはゲームシャツ、ゲームパンツ、ソックスを指す。
- ②ユニフォームは配色やデザインが統一されていなければならない。(リベロを除く)
- ③チームは、カラーの異なった2種類のユニフォーム(ゲームシャツ・ゲームパンツ)を用意することが望ましい。
- ④リベロはチームの他の競技者とはっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム(少なくともゲームシャツだけは)を着用しなければならない。(左右対称とか上下対称ということではなく、はっきりと区別できるデザインであること。リベロが2名の場合、リベロはチームの他の競技者と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。

試合中、審判員、記録員が一目でリベロであると分かるジャージ(シャツ)を着用させてください。以下のようなユニフォームは避けてください。

- ・同系色のユニフォーム
例) 黒系と青系、黒系とグレー系、白系と黄系の組合せ など
- ・2色以上を配色し、それぞれが2/3を超えない範囲で色を反転させたユニフォーム
例) 前面と背面で色が逆、胸と袖の色が逆 など
*必ずしも反転が必要なものではありません。
*審判員にとって見分けがつかないと判断すると、リベロピブスの着用を命ずる場合があります。

(2) ゲームシャツ・ゲームパンツ

- ①ゲームシャツおよびゲームパンツは色、デザインが統一されていること。
- ②ゲームシャツは半袖、長袖、ノースリーブが混在していてもよい。
- ③ゲームシャツの裾については、ゲームパンツに入る形状のみとする。

ナショナルチームやSVリーグ等で着用している「出す」タイプのシャツは着用しても構いませんが、試合中、シャツは必ず入れてください。出ていると、審判員からの指導の対象となります。頻繁に指導されると、遅延行為として制裁の対象となる場合もあります。

(3) ソックス

- ①色および長さが統一していること。

上記のとおり、ソックスもユニフォームに含まれます。チームで統一してください。ただし、ワンポイントのブランド名は問いません。また、くるぶしが見えるようなショートソックスの着用も認めますが、必ずチームで統一して下さい。

(4) トレーニングウェアの着用

- ①気温が規定を下回る場合には、主審の許可を得て、全員が統一したデザインで競技者番号のついているものだけに着用することが出来る。

2. 競技者番号

- (1)ユニフォーム(ゲームシャツ)には、競技者番号がユニフォームとはっきりと区別できる対照的な色で、明確に表示されていなければならない。
- (2)競技者番号は1～20番までとする。ただし、やむを得ない場合は1～99番まで認める。
- (3)競技者番号のサイズは、次の通りとする。

	高さ	字幅
①シャツ 胸部・中央	15cm 以上	2cm 以上
②シャツ 背部・中央	20cm 以上	2cm 以上

- (4)ゲームパンツ前面右下に、高さ4～6cm、字幅1cm以上の競技者番号を付けてもよいが、全員がそろっていないなければならない。

背番号もプレー中、一目でわかる書体、配色にしてください。以下のようなものは避けてください。

- ・ユニフォームと同系色

例) 白のユニフォームに薄い黄色 等

- ・ユニフォームと同色・同系色で別の色で縁取り

例) 黒のユニフォームに黒の番号で白でふちどり

*背番号も見にくいと、記録等のミスを引き起こす原因になります。

3. チームキャプテン

- (1)チームキャプテンは、胸のナンバーの下に長さ8cm、幅2cmのマークをゲームシャツと異なった色で付けていなければならない。

試合毎の登録で、チームキャプテンが登録メンバーから離れる場合は、必ず別の選手をチームキャプテンに指名して、キャプテンマークを付けてください。番号の変更は認められません。

4. チームネーム

- (1)ゲームシャツの胸部もしくは背部に学校名または学校略称を付けなければならない。
 - ①学校略称は正式な校名が明確にわかるものとする。
 - ②校章や学校公式ロゴを付けてもよい。ただし、学校で規定されていないチーム独自のマークなどについてはこれを認めない。
- (2)ゲームシャツに所属する都道府県名を付けてもよい。ただし、文字のサイズは学校名または校名略称よりも小さくすることとする。
- (3)ゲームパンツに校名を入れる場合には(1)の規定に準じる。

都道府県名について「兵庫県」「兵庫」「HYOGO」県章等をつけても構いません。場所は問われませんが、サイズに注意してください。

「学校略称」とは、原則、兵庫県高体連に届け出ている略称を意味します。

例) 県立尼崎北高等学校⇒「尼崎北」

ローマ字表記「Amagasaki Kita」「県立尼崎北」「尼崎北高校」などは可

「尼北」「Amakita」「尼崎 north」などは不可

*既存の物は使用を許可しますが、今後ユニフォームを作成する場合は、県競技委員に確認、相談してください。

5. マニファクチャラーロゴ

- (1)公益財団法人日本バレーボール協会(以下JVA)主催大会においてはJVAのユニフォーム規定に従うこととする。

6. その他の表示

- (1)ユニフォームには上記2~5以外表示はつけてはならない。

選手個人の名前、チームの愛称等、ユニフォームに付けることは認められません。
(ユニフォームメーカーのブランド名[アシックス、ミズノ等]を除く)

7. トレーニングウェア

- (1)トレーニングウェアは全員が統一されていることが望ましい。
- (2)トレーニングウェアには学校名、選手番号を付けることができる。

兵庫県高体連では規制していません。

8. アンダーウェア等について

- (1)アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
- (2)医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険ある場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
- (3)腰に带状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

9. チーム役員の服装

- (1)全国高体連が主催する大会におけるチーム役員の服装については以下の通り規定する。ブロック大会ならびに都道府県大会における本規定の適用範囲については主催者の判断とする。
- (2)チーム役員は、ジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。
- (3)監督がジャケットを着用し、その他のチーム役員が統一された服装であれば許可される。
- (4)統一された服装であっても Tシャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツは許可されない。

兵庫県大会では、チーム役員の服装の統一は、規制していません。ただし、(4)に記された服装を遵守してください。

試合会場準備物品・会場設営について

【チェック用】

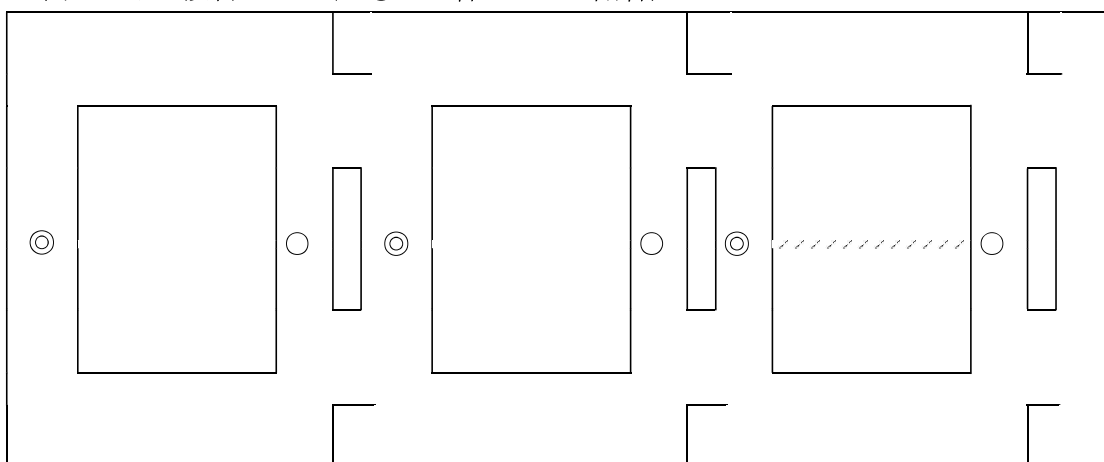
用紙関係

1 公式記録用紙	6 審判割り当て表	11 チーム名点示
2 リベロチェック用紙	7 コーチ登録表	12 結果記録用紙
3 構成メンバー表 (大)	8 組み合わせ表	13 戦評用紙
4 構成メンバー表 (小)	9 申込み用紙	14 特記用紙
5 ラインナップシート	10 コート名表示	

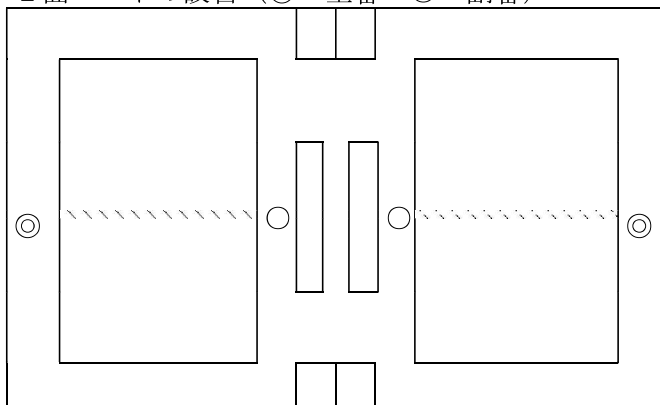
試合用具・会場設営

1 ネット	8 ラインテープ	15 温度・湿度計
2 アンテナ	9 マスキングテープ	16 インジヤン旗
3 ネットスケール	10 記録席	17 ポンプ
4 サイドバンド	11 ベンチ	18 モップ
5 ネットの補助ロープ	12 アップゾーン	19 得点板
6 警告カード	13 ボール	20 雑巾(ボール拭き)
7 審判台	14 空気圧計	21 記録席

3面コートの設営 (◎ 主審・○ 副審)



2面コートの設営 (◎ 主審 ○ 副審)



ネットの補助ロープの位置

4		4
3		3
3		3

県大会における審判について

高体連バレーボール部審判委員会

1. 兵庫県高体連バレーボール部が主催する県大会（高校総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）における審判員は、参加チームの審判担当者がつとめる。ただし、審判委員会が審判員を割り当てる場合を除く。
大会初日に提出する構成メンバー表に審判担当者の氏名を記入すること。
2. 参加チームの審判担当は以下の者が務める。
高体連に登録された顧問、校長が承認した部活動指導員、外部監督、外部コーチ、および該当校の教職員
3. 高校総合体育大会の初日、2日目（近畿大会代表決定戦まで）において、上記2に審判を務める者がいない場合、審判員の帯同を認める。
4. 帯同できる審判員は以下の資格のいずれかを有する者とする。
 - ・日本バレーボール協会公認審判員（C級以上）
 - ・大学バレーボール連盟公認審判員
 構成メンバー表に氏名、資格を記載すること。
5. 帯同審判員への依頼ならびにその費用については該当チームの責任で行うものとする。また、大会期間中の、帯同審判員の事故、けが等、高体連はいつさいの責任を負わない。万が一に備えて、傷害保険への加入を強く勧める。

帯同審判員導入の趣旨

※県大会の審判は、参加チームの義務であり、本来は参加校の顧問が担うべきものであるが、

- ①新年度に新しく顧問になって、バレーボールの経験のない教員にとって、県総体で審判（特に主審）をするのは難しい。また、2019年度からの日程では初日、2日目はすべてチームの相互審判である。現在の日程では、初日、2日目には派遣審判を割り当てることは不可能であり、特に2日目の最終2試合は近畿大会代表決定戦である。その試合を未経験の教員で行うのは負担であるのでその救済措置として導入する。
- ②自校ではなく、他校の試合を審判するということで、その責任の所在を明確にするために審判担当者を「該当校の校長が承認した顧問」または「資格を有する帯同審判」としてしています。

※この導入は、帯同審判員の導入の是非を提示したもので、大会日程や参加チーム数の議論を求めるものではない。

部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程

1. 部員不足に伴う複数校合同チーム（以下、合同チームと略す）参加規程の趣旨

合同チームは「部員不足」により単独校での大会参加を見合わせていたチームに出場の機会を与えるためのもので、強化を目的とした勝利至上主義であってはならない。

2. 合同チームの構成

- 1) 部員とは、日本バレーボール協会と県高体連に加盟登録している学校の参加申込可能な選手を指し、マネージャー等は除く。
- 2) 部員不足とは単一の学校で部員が5人以下であることを指す。
- 3) 公立校・私立校を問わず、いずれの組合せも可とする。ただし、同一支部内で編成することとする。
- 4) 合同チームを構成する学校数は制限しない。但し、大会にエントリー（参加申し込み）できる人数は14名以下とする。
- 5) 監督・選手・マネージャーのエントリー人数は単独チームと同一とする。
- 6) 引率責任者は、原則として構成するすべての学校において必要とする。

3. 編成期間

- 1) 合同チームの編成期間は、各県大会申込み時（支部予選含む）から該当大会終了（全国総体、全日本選手権は本選終了）までとする。
- 2) 合同チームの編成は予選から本選までの期間で変更することはできない。県大会ならびに全国大会への出場権を得た場合、合同チームを構成しているいずれかのチームの部員不足が解消されても合同チームで出場することとする。

4. チーム名

- 1) 原則として合同チームを構成する校名の連記とする。

5. 大会参加の手続き

- 1) 大会参加にあたっては、該当する大会参加申し込み締め切り（県選手権、県新人においては各支部予選大会参加申し込み締め切り）10日前までに支部委員長に「部員不足に伴う複数校合同チーム編成（登録申請）」用紙を提出すること。提出後に高体連バレーボール部専門委員会の承認を得て、その後に単独校と同様の参加手続きを行うこと。
- 2) 参加料、引率に係る経費等は、各校で協議し按分すること。

6. ユニフォーム

- 1) ユニフォームは統一することが望ましい。
- 2) 合同チームを構成する各校別々のユニフォームを着用する場合には背番号の重複を避け、リベロはリベロゼッケンを着用する。

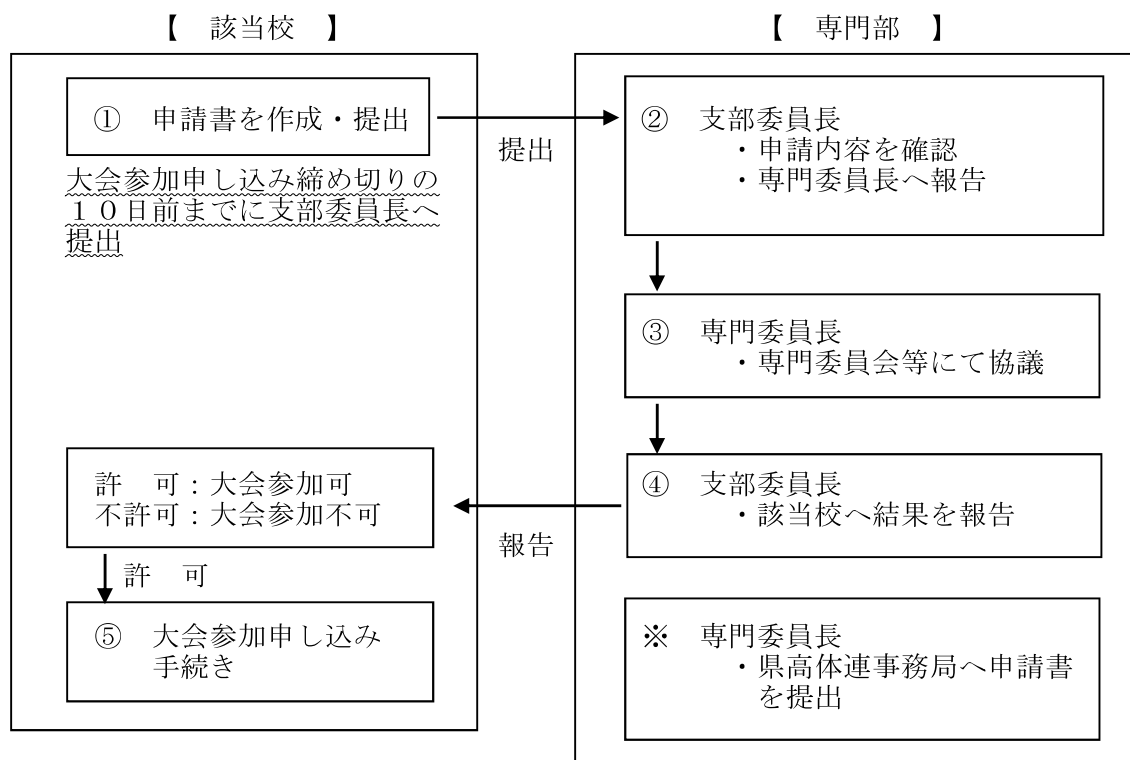
7. 合同チーム編成の特例

- 1) 合同チームを構成しているチームのうちいずれかのチームが部員不足を解消した場合、部員不足が解消されていない構成チームは出場機会を失する可能性がある。そうしたチームの出場機会を確保するため、次の条件で合同チームを継続することを認めることがある。
 - ア. 部員不足が解消していないチームが他の部員不足のチームと合同チームを組むことが地理的な条件などにより難しいと判断される場合。
 - イ. 合同チームを構成するチームは、前年度または同年度に合同チームとして高体連主催大会に参加実績のあるチーム同士であること。
 - ウ. その他合理的と判断される理由がある場合。ただし、1の趣旨に反しないこと。
- 2) この特例をうける場合には当該校の校長連名により県高等学校体育連盟会長及びバレーボール専門部に申請するものとする。
- 3) 特例適用の可否は申請を受理した県高等学校体育連盟及びバレーボール専門部の連携の下、県高体連会長が承認する

8. 合同チームのシード得点、シード権について
- 1) 合同チームにはシード得点は与えない。その際、他チームのシード得点は繰り上げない。
 - 2) 合同チームには次大会へのシード権は与えない。その際、次大会のシード順、抽選方法については専門委員会で審議し決定する。
 - 3) 合同チームが県総体でベスト16以上に入った場合は、次大会（県選手権）での出場枠を所属する支部に与える。
 - 4) 合同チームが県選手権で優勝した場合は、次大会（県新人）での出場枠を所属する支部に与える。

【合同チーム申請の流れについて】

- ① 合同チームを希望している学校の顧問等から大会参加申込締め切り10日前までに申請書を支部委員長へ提出
 - ② 支部委員長は申請書の内容を確認の上、専門委員長へ連絡
(申請書は専門委員会時に専門委員長へ提出)
 - ③ 専門委員会等で参加の可否を協議
【確認事項】
 - (1) 勝利至上主義的な発想に基づくチーム編成になっていないか。
 - (2) 統廃合対象校や部員不足などチーム編成をする理由は適正であるか。
 - (3) 各校は、それぞれ学校教育計画に基づいて活動しているか。
 - (4) 当該の各学校に、校長が合意した引率責任者がそろっているか。
 - (5) 大会参加に向けた合同練習等を行っており、安全に大会に参加できるチームであるか。
 - (6) その他、参加規程に定める事項に準じているか。
 部長・専門委員長・該当支部委員長が申請書へ署名
 - ④ 支部委員長は結果を該当校へ連絡
 - ⑤ 該当校は大会参加申し込み手続きを行う
- ※ 専門委員長は県高体連事務局へ報告



発展的統合に伴う合同チーム参加規程

1. 発展的統合に伴う合同チーム（以下、統合チームと略す）の参加規程の趣旨

発展的統合とは、設置者による学校の募集停止及び募集停止に伴う複数の学校の統合のことをいう。

発展的統合は行政を含む設置者の都合によるものであるため、当該校に在籍する生徒の活動を保障するために、発展的統合完了前の2年間に限り統合チームを組んで大会に参加することを認める。

2. 統合チームの構成

- 1) 部員は、日本バレーボール協会と県高体連に加盟登録している学校の参加申込可能な選手を指し、マネージャー等は除く。
- 2) 統合チームを構成する学校数は制限しない。また部員の人数制限、エントリーの人数制限はしない。
- 3) 監督・選手・マネージャーのエントリー人数は単独チームと同一とする。
- 4) 発展的統合の予定があっても統合チームを編成せず、単独チームで出場することもできる。
- 5) 引率責任者は、原則として構成するすべての学校において必要とする。
- 6) 発展的統合に該当する学校が、部員不足の学校とチームを編成する際は、合同チーム参加規程の要件に従うものとする。

3. 編成期間

- 1) 統合チームの編成期間は、各県大会申込み時（支部予選含む）から該当大会終了（全国総体、全日本選手権は本選終了）までとする。
- 2) 統合チームの編成は予選から本選までの期間で変更することはできない。

4. チーム名

- 1) 原則として統合チームを構成する校名の連記とする。

5. 大会参加の手続き

- 1) 大会参加にあたっては、該当する大会参加申し込み締め切り（県選手権、県新人においては各支部予選大会参加申し込み締め切り）10日前までに支部委員長に「発展的統合に伴う合同チーム編成（登録申請）」用紙を提出すること。提出後に高体連バレーボール部専門委員会の承認を得て、その後に単独校と同様の参加手続きを行うこと。
- 2) 参加料、引率に係る経費等は、各校で協議し按分すること。

6. ユニフォーム

- 1) ユニフォームは統一することが望ましい。
- 2) 統合チームを構成する各校別々のユニフォームを着用する場合には背番号の重複を避け、リベロはリベロゼッケンを着用する。

7. 統合チームのシード得点、シード権について

- 1) 統合チームが獲得したシード得点、シード権は単独校と同様に扱う。
- 2) すでにシード得点、シード権を持つ学校が統合チームを編成した場合は、そのシード得点、シード権を統合チームへ引き継ぐことができる。
- 3) 統合チームが獲得したシード得点、シード権は発展的統合完了後に失効する。ただし、新設校を含む統合チームが獲得したシード得点、シード権は、新設校へ引き継ぐことができる。

【統合チーム申請の流れについて】

合同チーム申請と同様

令和6年3月4日
県競技委員会

令和8年度 選手権大会・新人大会 出場チーム数について

2009. 3 改訂

出場チーム数は、男女別に前年度4月30日現在の登録チーム数(通信制・定時制を除く)を基にして算出し、今年度の出場チーム数を決定する。ただし、発展的統合に関わるチームの登録については、前年度9月30日現在の登録状況で判断する。

○ 令和7年度9月末現在 登録チーム数

支 部	阪 神	神 戸	東 播	西 播	丹 有	但 馬	淡 路	合計
男 子	32	33	23	20	8	7	5	128
女 子	36	35	26	25	9	10	5	146
計	68	68	49	45	17	17	10	274

- (1) 出場チーム数は原則として登録チーム数に比例配分とし、専門委員会で決定する。
- (2) 選手権大会・新人大会は、現在のコート数、日程(3日間開催)を拡大しない。ただし選手権大会の決勝は別として考える。
- (3) 県総体は、オープン参加とし、選手権大会・新人大会は、各支部にて予選を行い出場枠に基づき実施する。
- (4) 選手権大会・新人大会の参加数は、比例配分であるが各支部に対して最小2チームは与える。

○ 県選手権大会の出場チーム数(令和8年度)

県選手権大会は、出場チーム数 48チームで固定

(1) 各支部への配分

各支部登録チーム数 ÷ 県登録チーム総数 × 30 (小数第1位を四捨五入) 係数 30
 ※ 係数は32を超えないように変更する

支 部	阪 神	神 戸	東 播	西 播	丹 有	但 馬	淡 路			合計
男 子	8	8	5	5	2	2	2	32	総体ベスト16	48
計算値	7.5	7.7	5.3	4.6	1.8	1.6	1.1			
女 子	7	7	5	5	2	2	2	30	総体ベスト16	46
計算値	7.3	7.1	5.3	5.1	1.8	2.0	1.0			

- (2) 県総体の上位16チームは、推薦出場とする。ただし、当該チームが出場しない場合は、当該チームの所属する支部に出場枠を(各支部長・各支部トロイ担当者は地区予選申し込み時に必ず確認すること)
- (3) 上記の総数が48チームに満たない場合は、下記の優先順で出場枠を各支部に与える。
 - ・優先順1 その年度の県総体1位の所属する支部に +1
 - ・優先順2 その年度の県総体2位の所属する支部に +1
 - ・優先順3 その年度の県総体3位の所属する支部に +1

○ 県新人大会の出場チーム数(令和8年度)

県新人大会は、出場チーム数 44チームで固定

(1) 各支部への配分

各支部登録チーム数 ÷ 県登録チーム総数 × 42 (小数第1位を四捨五入) 係数 41
 ※ 係数は43を超えないように変更する

支 部	阪 神	神 戸	東 播	西 播	丹 有	但 馬	淡 路			合計
男 子	10	11	7	6	3	2	2	41	全国選手権出場校 1	42
計算値	10.2	10.5	7.3	6.4	2.5	2.2	1.6			
女 子	10	10	7	7	3	3	2	42	全国選手権出場校 1	43
計算値	10.1	9.8	7.3	7	2.5	2.8	1.4			

- (2) その年度の全国選手権大会に出場したチームにシード出場権・シードを別に与える。
(支部1位シードと同等に扱う(各支部1位7チーム+全国選手権出場チーム))
- (3) 上記の総数が44チームに満たない場合は、下記の優先順で出場枠を各支部に与える。
 - ・優先順1 その年度の県選手権大会2位の所属する支部に +1
 - ・優先順2 その年度の県選手権大会3位の所属する支部に +2
(1チームの場合は、専門委員会にて支部長による抽選で+1を決定する。)

県大会(総体・新人・選手権)の組合わせ抽選方法について

2010.3 改訂
2011.1 改正
2021.3 改正

① 県総体(参加チーム数オープン)

抽選方法

- ① 参加チームの確認 ー専門委員会(各支部長)
 - ② 支部ごとの抽選順の抽選 ー支部委員長
 - ③ 第1シード～第4シードチームの抽選 (新人戦1位第1シード 2位第2シード 3位第3シード 4位第4シード)
 - ④ 新人大会の上位8チームの抽選 (5位4チーム 抽選 第5～8シード)
 - ⑤ 各支部1位チームの抽選 (7チーム 抽選 第9～15シード)
 - ⑥ 各支部2位チームの抽選 (7チーム 抽選 第16～22シード)
 - ⑦ 会場校を1/16ゾーンに抽選で振り分ける。ゾーン抽選の後、本抽選
 - ⑧ 残りのチームを支部の抽選順にしたがって抽選。抽選会に出席しているチームは支部内で抽選順を優先する。
- ※ 総合開会式出席役員の引率チームのブロックに関しては試合順の変更もありうる。

県総体組合わせ(ドロー)表

A ゾーン	B ゾーン	C ゾーン	D ゾーン
①-4	⑤-8	③-4	⑦-8
17-地区2位	21-地区2位	19-地区2位	
16-地区2位	12-地区1位	14-地区1位	10-地区1位
9-地区1位	13-地区1位	11-地区1位	15-地区1位
	20-地区2位	22-地区2位	18-地区2位
⑧-8	④-4	⑥-8	②-4

※数字①～22は、シード順位をあらわす

② 県選手権大会

抽選方法

- ① 参加チームの確認 ー専門委員会(各支部長)
- ② 支部ごとの抽選順の抽選 ー支部委員長
- ③ 第1～第4シードチームの抽選(県総体1位～4位)
- ④ 県総体の上位8チームの抽選
- ⑤ 県総体の上位16チームの抽選
- ⑥ 会場校を1/4ゾーンに抽選で振り分ける。ゾーン抽選の後、本抽選
- ⑦ 残りのチームを支部の抽選順にしたがって抽選。抽選会に出席しているチームは支部内で抽選順を優先する。

② 県新人大会

抽選方法

- ① 参加チームの確認 ー専門委員会(各支部長)
- ② 支部ごとの抽選順の抽選 ー支部委員長
- ③ 各支部1位チーム(特別推薦校(全国選手権出場校)を含む)の抽選 (シードポイントに準じて)
- ④ 各支部2位チームの抽選。(シードポイントに準じて)
シードポイントを保有するチーム(ポイントの高い順)から順にシード位置に抽選する。
同一支部の1位の1/8ゾーンをのぞいたシード位置に抽選する。
特別推薦校の所属する支部の2位は同一支部の1位と特別推薦校の1/8ゾーンをのぞいたシード位置に抽選する
特別推薦校の所属する支部から抽選をおこない、その後支部抽選順にしたがい抽選する。
抽選ごとに同地区1位(特別推薦校所属の地区は特別推薦校のゾーンも)の1/8ゾーンを抜きながら抽選
- ⑤ 会場校を1/4ゾーンに抽選で振り分ける。ゾーン抽選の後、本抽選
- ⑥ 残りのチームを支部の抽選順にしたがって抽選。抽選会に出席しているチームは支部内で抽選順を優先する。

※問題点は事前に審議し、抽選会においては、その決定どおり実施する。事前の審議は、専門委員会にて行う。

県大会(総体・新人・選手権)のシードについて

1999.1.12
2003.11改正
2009.3改訂
2010.3改訂
2011.1改正
2018.3改正
2018.11改訂
2021.3改正
2024.3改正

1. シード得点方法

県新人大会・県選手権大会・県総体の上位8チームをシードの得点対象とする。

優勝チーム	8点
2位	5点
3位	3点
4位(総体、新人)	2点
5～8位	1点

2. シード方法

① 県総体(参加チーム数オープン)

- (1) 第1～第4シード対象は参加全チーム
- (2) 参加チームのうち、前年度大会(県新人大会)の、1位チームを第1シード、2位チームを第2シード、3位チームを第3シード、4位チームを第4シードとする。
- (3) 参加チームのうち、前年度大会(県新人大会)の、5位チーム(4チーム)は同等扱いとし、※抽選により第5シード～第8シードとする。
- (4) 各支部の予選1位チーム(上記第1～第4シード+新人大会のベスト8チームを除く)をシードの位置にフリーにシードする。上位シードとの支部の関係は考慮しない。抽選順は、支部の抽選順による。(第9～15シード)
- (5) 各支部の予選2位チーム(上記第1～第4シード+新人大会のベスト8チーム+支部1位チームを除く)を同一支部1位チームの1/16をのぞいたシード位置にフリーにシードする。抽選順は、支部の抽選順による。(第16～22シード)

② 県選手権大会

- (1) 第1～第4シード対象は、参加全チーム
- (2) 参加チームのうち、当該年度の県総体の1位チームを第1シード、2位チームを第2シード、3位チームを第3シード、4位チームを第4シードとする。
- (3) 参加チームのうち、当該年度の県総体5位チームは同等扱いとし、※抽選により第5シード～第8シードとする。
- (4) 参加チームのうち、当該年度の県総体ベスト16チームは同等扱いとし、※抽選により第9シード～第16シードとする。
- (5) シード対象チームが不参加の場合は、繰り上げない。

③ 県新人大会

- (1) シード対象は、各支部1位チームと特別推薦校(全国選手権大会出場校)
- (2) 前年度大会(県新人大会)・当該年度(県総体・県選手権大会)の取得シード得点により順位を決定し、各支部1位チームと特別推薦校 計8チームを第1～8シードとする。同得点の場合は、近接大会(県選手権大会)の成績を優先し、なおも同得点の場合は※抽選によって決定する。特別推薦校と特別推薦校の所属する支部の1位の関係は考慮せずポイントによりシード位置にフリーにシードする。
- (3) 各支部の予選2位チームを上記取得シード得点により順位を決定する。ただし、保有得点順に第12・第11・第10・第9・第13～第15シードの順に、位置を決定する。同得点の場合は、近接大会(県選手権大会)の成績を優先し、なおも同得点の場合は※抽選によって決定するが、同一支部1位チームの1/8をのぞいたシード位置にシードする。なお、特別推薦校の所属する地区の2位は特別推薦校・1位チームの1/8をのぞいたシード位置にシードする。得点順にシードした結果、同一支部1位チームを含む1/8ゾーンになる場合には、シード位置を一つ下げ、次の得点保有チームを繰り上げる。

注) ※抽選は予備抽選(抽選順を決める抽選)のあと本抽選を行う。

強化練習会・国民スポーツ大会選手選考について

1. 強化練習会について

- (1) 各支部および強化指導委員会推薦選手（1年生）を対象に、2月に練習会を実施する。

2. 国民スポーツ大会選手選考会及び監督・スタッフについて

- (1) チーム編成については、学年に関係なく「強い 兵庫県選抜チーム」の編成を考える。
- (2) 監督・スタッフについて
 - ① 県総体優勝チーム監督を中心に強化指導委員会が推薦する。
 - ② 監督もしくは、強化指導委員会からの推薦・依頼により、チームスタッフの構成を考える。
- (3) 県総体優勝チーム（エントリーメンバー）と強化指導委員会推薦選手で、6月に国民スポーツ大会選手選考会を実施する。
- (4) 国民スポーツ大会選手選考会開催日に、強化指導委員及び県総体優勝チーム監督で選考会議を行い、国民スポーツ大会選手を決定する。
- (5) エントリー変更が必要となる場合は、強化指導委員会で判断し決定する。

※ 国民スポーツ大会選手選考会議で決定した監督・スタッフ・選手の最終決定は、兵庫県バレーボール協会の承認を得なければならない。

強化指導委員会

2010. 3. 2

登録の流れ

各組織は登録時に上部組織への加入申請を出し、承認されると登録が完了します。加入申請を行った後、上部組織に承認されることで、はじめて配下組織・メンバーからの加入申請を受け付けることができるようになります。承認されるまで、その組織は加入申請を受け付けることができません。そのため登録の流れ(順序)は図1のようになります。全国連盟、都道府県協会がまず登録完了し、次に都道府県連盟、チーム、そしてメンバーの登録へと進んでいきます。全国連盟は都道府県連盟からの加入申請を受け付けますが、承認を行いません。そのため、都道府県連盟の加入申請は、都道府県協会によって承認されることで完了します。また、選手・役員いずれかに加入申請するメンバーには、カテゴリー登録(=加入申請)を行った後、ただちに請求メールが届きます(個人支払いの場合)。すなわち承認待ちと請求とが同時進行します。承認と支払いの両方が終わった時点で選手・役員登録が完了します。どちらが先でもかまいませんが、支払い後、チームに却下された場合でも、会費の払い戻しはされません(ただし支払われた会費は年度内有効で、他のチームへの加入申請を行う際に差額のみ支払うことになります)。会費は高校生(兵庫県)の場合 2,100 円(4 月から翌年 3 月まで)です。登録されるとチーム責任者は登録番号・選手名が載った用紙を印刷することができます。

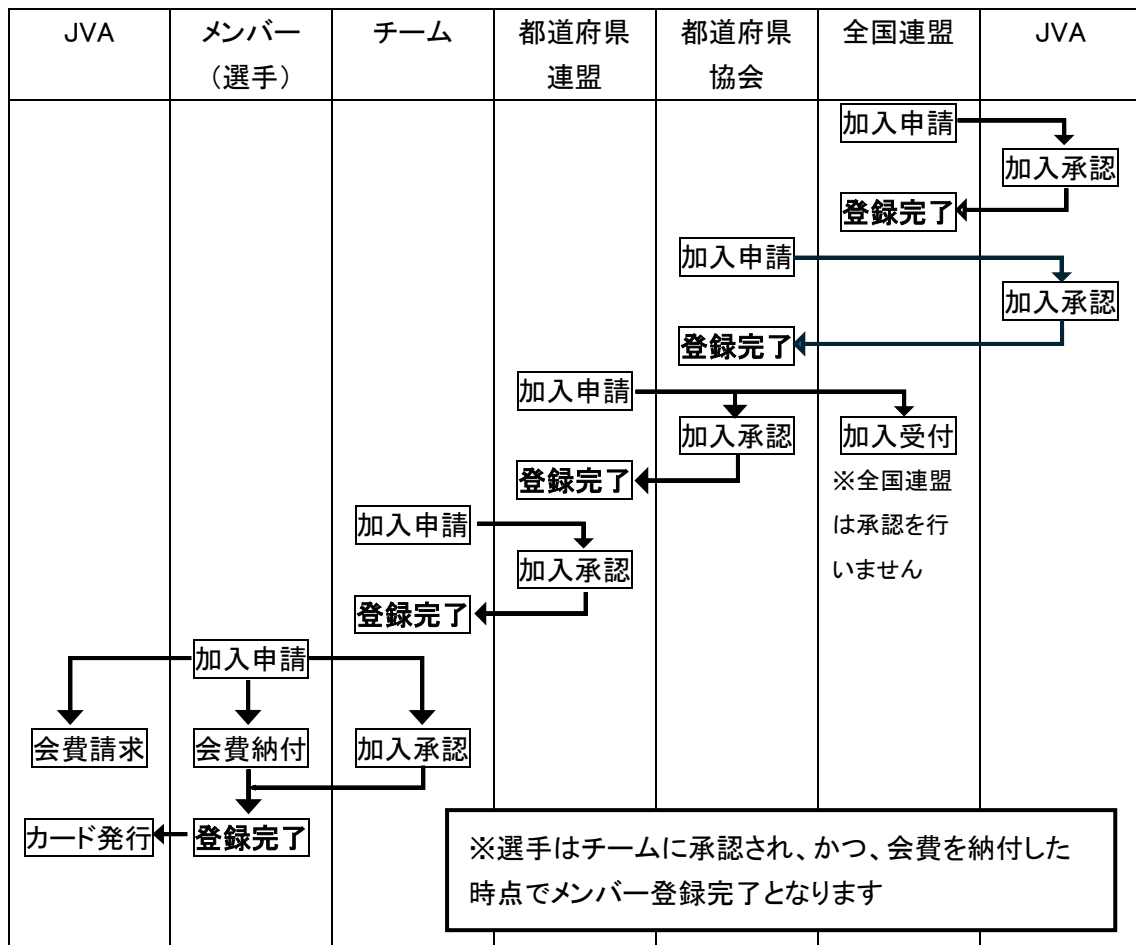


図1 組織・チーム・選手登録の流れ

兵庫県高等学校体育連盟 バレーボール部規約

第 1 章 総 則

- 第 1 条** 本部会は、兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部と称する。
(以下、「本部」と称する。)
- 第 2 条** 本部は、兵庫県高等学校体育連盟に加盟し、本部に登録した高等学校によって組織し、事務局を原則として専門委員長在任の学校に置くものとする。
- 第 3 条** 本部は、兵庫県高等学校体育連盟並びに（公財）日本バレーボール協会の規約によって運営され、兵庫県下における高等学校のバレーボールに関する統括団体である。
- 第 4 条** 本部は、全国高等学校体育連盟バレーボール部の目的にそって、兵庫県バレーボール協会と提携し、兵庫県下の高等学校バレーボールの健全な発展を図ることを目的とする。
- 第 5 条** 本部は、第 4 条の目的を達成するために次の事業を行う。
(1) 高等学校バレーボール競技会の開催
(2) 講習会等の開催
(3) その他、本部の目的達成に必要な事業

第 2 章 組 織

- 第 6 条** 本部には、次の役員を置く。
(1) 部 長 1 名
(2) 専 門 委 員 長 1 名
(3) 専 門 副 委 員 長 若干名
(4) 専 門 委 員 若干名
(各支部委員長 7 名、各種委員会の委員長・副委員長、定通制委員長、部長指名者、主事)
(5) 評 議 員 若干名
(6) 主 事 若干名
(7) 監 事 2 名
外に顧問を置くことができる。
- 第 7 条** 本部には、総務委員会、競技委員会、審判委員会、強化指導委員会、ビーチバレー委員会の 5 委員会を置き、それぞれに委員長 1 名、副委員長若干名、委員若干名を置く。
- 第 8 条** 役員を選出
(1) 部長は原則として、専門委員長在任校の校長とする。
(2) 顧問は、元専門委員長で在職期間中において、専門委員会の推薦により部長が委嘱する。
(3) 専門委員長・副委員長は、各支部委員長 7 名の選考委員会を以て選考する。
(4) 専門委員会は、部長、専門委員長・副委員長、各支部委員長 7 名、各種委員会委員長・副委員長、定通制委員長、主事により構成する。必要に応じて部長指名の若干名を加えることができる。
(5) 各支部委員長の 7 名は、各委員会に必ず所属する。
(6) 評議員は、各支部より男女各登録チーム数 10 に対して 1 名選出する。男女各 1 名を最小とする。(端数は四捨五入) 定通制より男女各 1 名選出する。発展的統合が実施されている年度は 9 月 30 日現在の登録チーム数から次年度の評議員の数を算出する。
(7) 主事・監事は、専門委員会の推薦により、部長が委嘱する。
- 第 9 条** 役員は任期は 2 年とし、再選は妨げない。ただし、2 年間の任期をもった在職中であること。また、補欠によって就任した役員は、前任者の在任期間とする。

- 第10条** 役員の任務は次のとおりとする。
- (1) 部長は本部を代表し、会務を掌理する。
 - (2) 顧問は、部長の諮問に応じて本部の発展に協力する。
 - (3) 専門委員長は、本部の運営全般を統括する。専門副委員長は、専門委員長を補佐し、専門委員長に事故ある時はその職務を代行する。
 - (4) 主事は、事務局業務を執行する。
 - (5) 監事は、本部の会計事務を監査する。

令和8年3月4日改正

第 3 章 会 議

- 第11条** 評議員会
- (1) 会の開催) 評議員会は毎年1回を原則として開催され、その招集は部長がこれを行う。ただし、評議員の3分の1以上から会議の目的事項が示され会の開催が請求された場合は、部長は臨時にこれを招集しなければならない。なお、開催の請求は、署名をもって行うものとする。
 - (2) 会の構成) 本部会の専門委員・監事・主事及び評議員は、評議員会に出席して意見を述べるができる。
 - (3) 会の権限) 評議員会は、本部会の予算の議決と決算の承認、及び本部会の業務に関する重要事項で部長の付議した事項を議決する。
 - (4) 会の定足数) 評議員会は評議員の半数以上の出席をもって成立し、予算の議決と決算の承認については出席者の過半数をもって可決承認される。その他の評決についても出席者の過半数をもって成立するが、本部会の最終決定は専門委員会及び部長にゆだねられる。

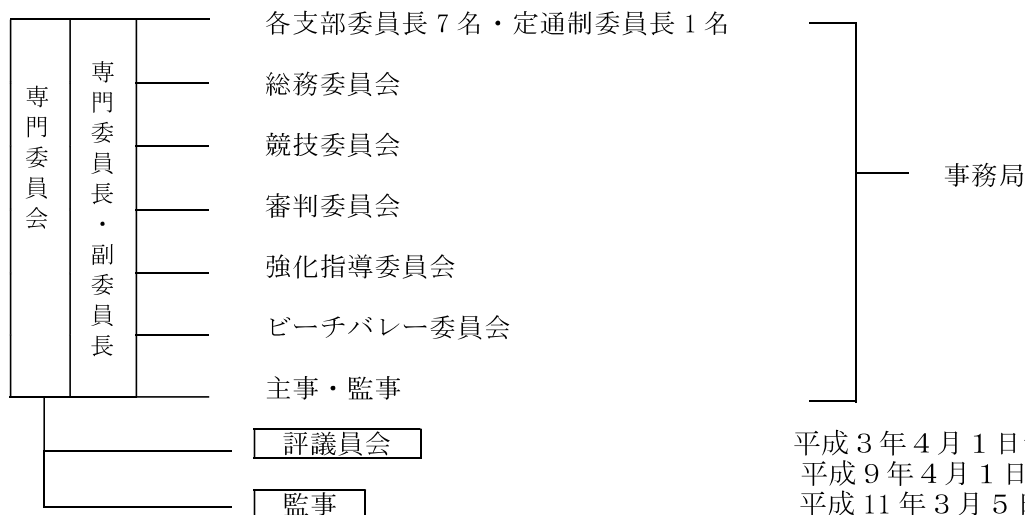
平成16年3月5日改正
令和8年3月4日改正

第 4 章 会 計

- 第12条** 本部の経理は、交付金、登録料、参加料、寄付金その他を以て充当する。
第13条 本部の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第 5 章 附 則

- 第14条** 本規約は評議員会の議決なく変更できない。
第15条 全ての会議における議決は、出席者の半数以上の賛成をもって成立する。ただし、賛否同数の場合は議長に一任する。
第16条 本部運営に必要な委員会（各種委員会）を置くことができる。



平成3年4月1日制定
 平成9年4月1日改正
 平成11年3月5日改正
 平成13年3月2日改正
 令和2年3月3日改正
 令和8年3月4日改正

【旅費・褒賞規定】

- 第1条 本部が主催する大会に出務する競技役員には、交通費は県旅費規程を基準とし、日当は高体連規定とする。
- 第2条 本部が招集する各種会議、委員会等（評議員会は除く）の出席者には、交通費は県旅費規定を基準とし、日当は高体連規定とする。
- 第3条 本部が招集する評議員会の評議員の旅費は、各支部負担とする。
- 第4条 本部の役員が会議・研修会・大会等に出務する場合は、以下の経費を支出する。
- (1) 交通費 県旅費規定を基準とする。（勤務地から用務地の往復旅費）
 - (2) 日当 全日1,000円、半日500円
 - (3) 宿泊費 7,000円
- 第5条 前条について、その招集者または県協会が旅費等を負担する場合は、支給しない。
- 第6条 県高体連登録チームまたはその構成員による選抜チームが、全国大会等に出場する場合は祝金を贈る。また、全国大会での優勝チームに祝金を贈る。

平成9年3月1日制定
平成23年3月3日改正
令和8年3月4日改正

【総務委員会規定】

- 第1条 本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第7条に基づいて設け、高体連の主催、主管または後援する各種大会の運営上の任にあたる。
- 第2条 上記の目的を達成するため下記の業務を行う。
- (1) 登録（チーム、コーチ）に関すること。
 - (2) 経理に関すること。
 - (3) 大会運営に関する総務、広報関係全般。
 - (4) その他。他の委員会に属さない一切の事項。
- 第3条 本会は委員長1名、副委員長2名、委員若干名をおく。
- 第4条 委員長、副委員長は委員会より選出する。
- 第5条 委員は部長が委嘱する。部長指名若干名
- 第6条 委員の任期は2年とする。
- 第7条 本会は委員長が必要と認めるとき、部長の承認を得て随時これを開催する。
- 第8条 本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。
- 第9条 本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。
- 第10条 本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成9年3月1日制定

【競技委員会規定】

- 第1条 本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第7条に基づいて設け、高体連の主催、主管または後援する各種大会の競技運営上の企画・運営の任にあたる。
- 第2条 上記の目的を達成するため下記の業務を行う。
- (1) 高体連主催、主管または後援する各種大会の運営上の規定を作成する。
 - (2) 会場用具等の審査。
 - (3) 抽選会の運営・申し込み選手の資格審査。
 - (4) 競技要項及び競技日程に関すること。
 - (5) その他。
- 第3条 本会は委員長1名、副委員長2名、委員若干名をおく。
- 第4条 委員長、副委員長は委員会より選出する。
- 第5条 委員は部長が委嘱する。7支部各1名、部長指名若干名。
- 第6条 委員の任期は2年とする。
- 第7条 本会は委員長が必要と認めるとき、部長の承認を経て随時これを開く。
- 第8条 本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。
- 第9条 本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。
- 第10条 本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成9年3月1日制定
平成13年3月2日改正

【審判委員会規定】

- 第1条 本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第7条に基づいて設け、高体連の主催、主管または後援する各種大会の競技運営上の運営・審判の任にあたる。
- 第2条 上記の目的を達成するため下記の業務を行う。
(1) 審判に関する研修会、並びに講習会の開催。
(2) 競技規則の適用について審判技術の研修を行う。
(3) 競技会への審判の推薦。
(4) その他。
- 第3条 本会は委員長1名、副委員長3名、委員若干名をおく。
- 第4条 委員長、副委員長は委員会より選出する。
- 第5条 委員は部長が委嘱する。7支部各1名、部長指名若干名。
- 第6条 委員の任期は2年とする。
- 第7条 本会は委員長が必要と認めるとき、部長の承認を経て随時これを開く。
- 第8条 本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。
- 第9条 本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。
- 第10条 本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成9年3月1日制定
平成13年3月2日改正
令和7年3月3日改正

【強化指導委員会規定】

- 第1条 本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第7条に基づいて設け、高校選手に関する強化並びに普及の任にあたる。
- 第2条 上記の目的を達成するため下記の業務を行う。
(1) 個人及びチームの技術指導並びに強化計画の総合的立案実施。
(2) 選手強化に関する研究及び調査。
(3) 選抜選手の選考と立案。
(4) その他。
- 第3条 本会は委員長1名、副委員長2名、委員若干名をおく。
- 第4条 委員長、副委員長は委員会より選出する。
- 第5条 委員は部長が委嘱する。7支部各1名、部長指名若干名。
- 第6条 委員の任期は2年とする。
- 第7条 本会は委員長が必要と認めるとき、部長の承認を得て随時これを開く。
- 第8条 本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。
- 第9条 本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。
- 第10条 本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成9年3月1日制定

【ビーチバレー委員会規定】

- 第1条 本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第7条に基づいて設け、高校選手に関する普及・強化と高体連・県協会が主催・主管または、後援するビーチバレーボールの大会の企画・運営の任にあたる。
- 第2条 上記の目的を達成するため下記の業務を行う。
(1) 高等学校ビーチ関係の大会の企画・運営。
(2) 県協会・JVAとの連携(選手強化、国スポ選手選考等)
(3) 選手強化並びに普及。
(4) その他。
- 第3条 本会は委員長1名、副委員長2名、委員若干名をおく。
- 第4条 委員長、副委員長は委員会より選出する。
- 第5条 委員は部長が委嘱する。部長指名若干名。
- 第6条 委員の任期は2年とする。
- 第7条 本会は委員長が必要と認めるとき、部長の承認を得て随時これを開く。
- 第8条 本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。
- 第9条 本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。
- 第10条 本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

令和2年3月3日制定
令和8年3月4日改正

【慶弔規定内規】

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部の役員の慶弔について次の通り定める。

- 1 役員が死亡の場合、櫛または供花をおくる。
- 2 役員の配偶者、親、子供が死亡の場合、櫛または供花をおくる。
- 3 元役員本人または元役員の配偶者、親、子供が死亡の場合、櫛または供花をおくる。
- 4 役員が高体連主催の事業（競技会、合宿、遠征を含む）で傷病（1週間程度の入院）を受けた場合、見舞金として10,000円をおくる。
- 5 上記以外については、専門委員会別途協議する。

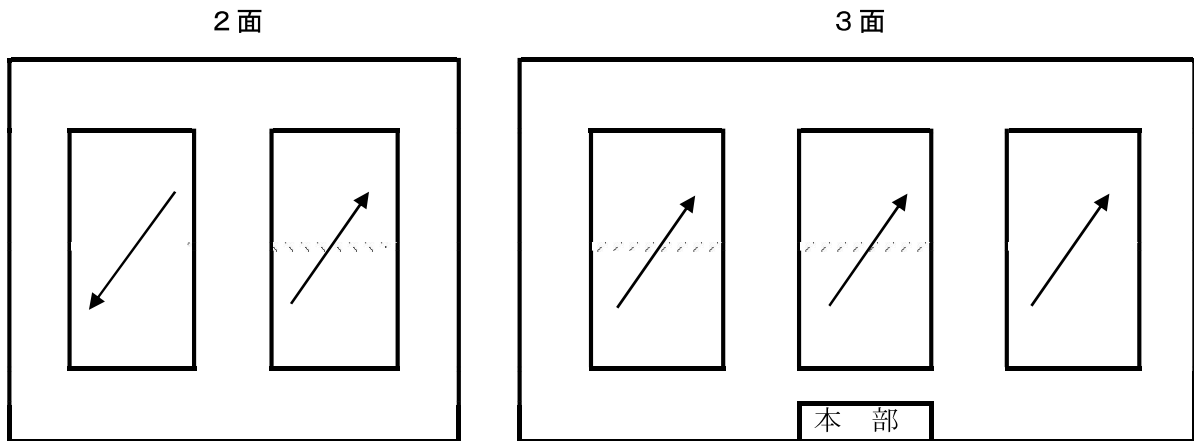
平成9年3月1日制定
平成16年3月5日改正

練習試合対戦表

	4チーム 1面	5チーム 2面 ③	5チーム 1面	6チーム 2面
①	1-4	↑ ↓ ↑ ↓	2-5	4-5 1-2
②	2-3	↑ ↓	3-4	4-6 1-3
③	1-3	↑ ↓	1-5	5-6 2-3
④	2-4	↑ ↓	2-3	1-4 2-5
⑤	1-2	↑ ↓	1-4	1-6 3-4
⑥	3-4	↑ ↓	3-5	2-6 3-5
⑦			2-4	1-5 2-4
⑧			1-3	3-6
⑨			4-5	
⑩			1-2	

合同練習でのスパイク方向

合同練習は事前に両チームで相談の上、マナーを守って行ってください



関係機関所在地

名称	郵便番号	所在地	TEL	FAX	
協会	兵庫県スポーツ協会	650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3	078-332-2344	078-332-2375	
	(一財)兵庫県バレーボール協会	651-0076 神戸市中央区吾妻通4-1-6	090-8219-5746	078-855-7733	
体育館	グリーンアリーナ神戸	654-0163 神戸市須磨区緑台	078-796-1155	078-796-1125	
	神戸市立中央体育館	650-0017 神戸市中央区楠町4-1-1	078-341-7971	078-341-7974	
	神戸常盤アリーナ (兵庫県立文化体育館)	653-0837 神戸市長田区蓮池町1-1	078-631-1701	078-631-1073	
	Life partner Arena (兵庫県立総合体育館)	663-8142 西宮市鳴尾浜1-16-8	0798-43-1143	0798-43-1144	
	ベイコム総合体育館	660-0805 尼崎市西長洲町1-4-1	06-6489-2027	06-6489-2086	
	明石中央体育会館	674-0053 明石市大久保町松陰1126-47	078-936-6621	078-936-6624	
	大和工業アリーナ姫路 (姫路市立ひめじスーパーアリーナ)		姫路市西延末450		
	ヴィクトリーナ・ウイング体育館 (姫路市立中央体育館)	670-0971	姫路市西延末90	079-298-0951	079-298-0973
	姫路市立総合スポーツ会館	670-0976	姫路市中地453	079-293-1321	079-293-0446
	駒ヶ谷運動公園体育館	669-1324	三田市ゆりのき台1-44	079-565-7288	079-565-7208
	SHOWAグループ総合体育館 (加古川市立総合体育館)	675-0047	加古川市西神吉町鼎1010	079-432-3000	079-431-5700
	高砂市総合体育館	676-0807	高砂市米田町島526	079-432-9090	079-432-9060
	洲本市文化体育館	656-0021	洲本市塩屋1-1-17	0799-25-3321	0799-25-3325
	五色台運動公園アスパ五色 体育館	656-1344	洲本市五色町鳥飼浦2613	0799-34-1177	0799-34-1167
報道機関	神戸新聞社 地域活動局	650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7	078-362-7086	078-360-5519	
	運動部	650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7	078-362-7095	078-360-5509	
	朝日新聞社 神戸支局	650-0035 神戸市中央区浪花町60	078-331-4144	078-331-4149	
	産経新聞社 神戸総局	650-0015 神戸市中央区多聞通4-1-5	078-351-1771	078-361-3001	
	毎日新聞社 神戸支局	650-0023 神戸市中央区栄町通4-3-5	078-371-3221	078-371-7615	
	読売新聞社 神戸総局	650-0023 神戸市中央区栄町通1-2-10	078-333-5115	078-333-5120	
	サンテレビジョン(本社)	650-0046 神戸市中央区東川崎町1-1-1	078-360-0330		
	ラジオ関西(本社)	650-8580 神戸市中央区東川崎町1-5-7	078-362-7373	078-362-7404	

令和 年度 兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部 加盟届

性 別	登 録 番 号
	※

支 部 名	学 校 名	略 称 名

学 校 所 在 地	〒	—
	TEL	— —
	FAX	— —

顧 問 名 前	顧 問 名 前	顧 問 名 前
コ ー チ 名 前	ト レ ー ナ ー 名 前	部 活 動 指 導 員 名 前

<記入上の注意>

- 1 登録番号は記入しない。
- 2 学校名は正式名称であること。
- 3 略称は県高体連で用いているものであること。
- 4 顧問が複数の場合は代表者に○印を付けること。
- 5 コーチ・チームトレーナー・部活動指導員は学校長の承認を得て届け出られたものであること。
顧問をコーチ・チームトレーナー・部活動指導員として届けた場合は両方の欄に記入すること。
- 6 本届は支部委員長へ提出すること。

兵庫県高等学校総合体育大会 バレーボール競技 参加申込書

学校名				男・女	支部名		
兵庫県高等学校総合体育大会バレーボール競技に 参加する 参加しない (○印を記入)							
連絡先	〒				TEL		
引率責任者				審判担当者もしくは 帯同審判員(資格)			
監督		コーチ		マネージャー		チームトレーナー	
選 手 (主将の背番号には○印)							
No	背番号	選手名前	学年	JVA-ID	生年月日	身長(cm)	
1				JVA012345678	2009/10/24		
2				↑ 例	↑ 例		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
長身選手調査(対象:1年生・2年生)							
*男子:185cm以上、女子:175cm以上の選手を全員(上記18人以外も含む)正確にご記入ください。							
ただし、セッターに関しては男子:180cm以上、女子:170cm以上をご記入ください。							
No	ポジション	選手名前	学年	JVA-ID	生年月日	身長(cm)	
1							
2							
3							
4							
5							
←該当者なしの場合は○印を記入ください。6名以上の場合は、裏面にお書きください。							
兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様							
上記の者は本校在学生代表で大会出場資格者であることを認め、申込致します。							
令和 年 月 日							
学 校 長 名						印	
申 込 責 任 者 名						印	

※大会当日提出する構成メンバー表(大)には18名登録できます。その中から試合ごとに14名をエントリーして下さい。

申込時に登録番号のない選手が参加する場合は、大会までに登録を済ませ、JVAチーム所属メンバー一覧表を添付して下さい。

()
参加申込書

- ()JVA全日本バレーボール高等学校選手権大会 兵庫県代表決定戦 参加申込書
()兵庫県バレーボール高等学校 男子・女子新人大会 参加申込書

学校名		男・女	支部名			
連絡先	〒					
引率責任者		TEL				
監督	コーチ	マネージャー	チームトレーナー			
選手 (主将に○印)						
No	背番号	選手名前	学年	JVA-ID	生年月日	身長(cm)
1				JVA012345678	2009/10/24	
2				↑ 例	↑ 例	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様 上記の者は本校在籍学生で大会出場の資格者であることを認め、申込致します。 令和 年 月 日 学校長名 印 申込責任者名 印						

※大会当日提出する構成メンバー表(大)には18名登録できます。その中から試合ごとに14名をエントリーして下さい。
申込時に登録番号のない選手が参加する場合は、大会までに登録を済ませ、JVAチーム所属メンバー一覧表を添付して下さい。

外部監督承認書

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様

令和 年 月 日

学校名

学校長名

印

男子 ・ 女子 チーム

外部監督名前

西暦

年

月

日生

上記の者は本校バレーボール部の外部監督として承認致します。
但し期間は4月1日より翌年3月31日までとする。

○大会申し込み締め切り日時以後、その大会の外部監督の変更はできません。

○支部委員長 受付日時 令和 年 月 日 支部委員長 印

○裏面に保険証明書を添付してください。

○各支部委員長へ提出して下さい。

各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出して下さい。

コーチ承認書

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様

令和 年 月 日

学校名

学校長名

印

男子 ・ 女子 チーム

コーチ名前

西暦

年

月

日生

上記の者は本校バレーボール部のコーチとして承認致します。
但し期間は4月1日より翌年3月31日までとする。

○大会申し込み締め切り日時以後、その大会のコーチの変更はできません。

○支部委員長 受付日時 令和 年 月 日 支部委員長 印

○各支部委員長へ提出して下さい。

各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出して下さい。

チームトレーナー承認書

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様

令和 年 月 日

学校名

学校長名

印

男子 ・ 女子 チーム チームトレーナー名前

所属

西暦

年

月

日生

上記の者は本校バレーボール部のチームトレーナーとして承認致します。
但し期間は4月1日より翌年3月31日までとする。

○大会申し込み締め切り日時以後、その大会のチームトレーナーの変更はできません。

○支部委員長 受付日時 令和 年 月 日 支部委員長 印

○各支部委員長へ提出して下さい。

各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出して下さい。

部活動指導員 登録

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様

令和 年 月 日

学校名 _____

学校長名 _____ 印

男子 ・ 女子 チーム 名 前 _____

西暦 年 月 日生

上記の者は本校バレー部の部活動指導員

(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者) として登録します。

但し期間は 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までとする。

登録により、引率責任者としての資格を有します。

大会申し込み締め切り日時以後、その大会の部活動指導員の変更はできません。

支部委員長 受付日時 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 支部委員長 印

各支部員長へ提出してください。

各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出してください。

大会名	第 回 兵庫県高等学校総合体育大会 バレーボール競技			
-----	----------------------------	--	--	--

構成メンバー
COMPOSITION MEMBER

チーム名				男子・女子	
引率責任者				(該当する資格を○で囲んで下さい) 校長 教頭 教諭 常勤講師 部活動指導員	
監督				(該当する資格を○で囲んで下さい) 教職員 非常勤講師 一般 部活動指導員	
コーチ				(該当する資格を○で囲んで下さい) 教職員 非常勤講師 一般 部活動指導員	
マネージャー				(該当する資格を○で囲んで下さい) 1年 2年 3年 教職員 部活動指導員	
No	背番号	選手名前	JVA-ID	身長(cm)	学年
1		<input type="checkbox"/>			
2		<input type="checkbox"/>			
3		<input type="checkbox"/>			
4		<input type="checkbox"/>			
5		<input type="checkbox"/>			
6		<input type="checkbox"/>			
7		<input type="checkbox"/>			
8		<input type="checkbox"/>			
9		<input type="checkbox"/>			
10		<input type="checkbox"/>			
11		<input type="checkbox"/>			
12		<input type="checkbox"/>			
13		<input type="checkbox"/>			
14		<input type="checkbox"/>			
15		<input type="checkbox"/>			
16		<input type="checkbox"/>			
17		<input type="checkbox"/>			
18		<input type="checkbox"/>			

- ①チームキャプテンには、背番号に○を入れて下さい。
 ②大会初日1試合目のエントリー選手は、選手名前欄の右下□内に、☑を記入してください。
 ③背番号は昇順で記入してください。また、追加選手を登録する場合、JVAチーム所属メンバー一覧表を提出してもらいますが、追加される選手をマークし明確に分かるようにしておいて下さい。

チームトレーナー				(該当する資格を○で囲んで下さい) 教職員 一般 部活動指導員
審判担当				(該当する資格を○で囲んで下さい) 顧問(外部コーチ等を含む) 教職員 帯同審判(資格)

大会名
() 第 回 JVA全日本バレーボール高等学校選手権大会(春の高校バレー)兵庫県代表決定戦
() 第 回 兵庫県バレーボール高等学校 男子女子新人大会

構成メンバー
COMPOSITION MEMBER

チーム名					男子・女子
引率責任者	(該当する資格を○で囲んで下さい) 校長 教頭 教諭 常勤講師 部活動指導員				
監督	(該当する資格を○で囲んで下さい) 教職員 非常勤講師 一般 部活動指導員				
コーチ	(該当する資格を○で囲んで下さい) 教職員 非常勤講師 一般 部活動指導員				
マネージャー	(該当する資格を○で囲んで下さい) 1年 2年 3年 教職員 部活動指導員				
No	背番号	選手名前	JVA-ID	身長(cm)	学年
1		<input type="checkbox"/>			
2		<input type="checkbox"/>			
3		<input type="checkbox"/>			
4		<input type="checkbox"/>			
5		<input type="checkbox"/>			
6		<input type="checkbox"/>			
7		<input type="checkbox"/>			
8		<input type="checkbox"/>			
9		<input type="checkbox"/>			
10		<input type="checkbox"/>			
11		<input type="checkbox"/>			
12		<input type="checkbox"/>			
13		<input type="checkbox"/>			
14		<input type="checkbox"/>			
15		<input type="checkbox"/>			
16		<input type="checkbox"/>			
17		<input type="checkbox"/>			
18		<input type="checkbox"/>			

- ①チームキャプテンには、背番号に○を入れて下さい。
②大会初日1試合目のエントリー選手は、選手名前欄の右下□内に、☑を記入してください。
③背番号は昇順で記入してください。また、追加選手を登録する場合、JVAチーム所属メンバー一覧表を提出してもらいますが、追加される選手をマークし明確に分かるようにしておいて下さい。

チームトレーナー	(該当する資格を○で囲んで下さい) 教職員 一般 部活動指導員				
----------	------------------------------------	--	--	--	--

兵庫県高等学校体育連盟会長 様
 兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様

令和 年度 部員不足に伴う複数校合同チーム編成（登録申請）

令和 年度（総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）への参加に際して、下記のとおり（男子・女子）の合同チームの編成を登録申請します。
 *参加を希望する大会名・性別に○

1 競技種目名 バレーボール

2 合同チームを編成する学校の状況

内 容	A学校				B学校				C学校				D学校			
学 校 名																
学 校 長 名																
学 校 住 所																
TEL																
E-mail																
担 当 者																
部 員 数 (申請日現在)	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計

3 合同チーム登録（選手名簿）

チーム名				監督名			
------	--	--	--	-----	--	--	--

A学校			B学校			C学校			D学校			
学校名												
引率者												
No.	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年
1												
2												
3												
4												
5												

※学校長署名

A学校	B学校	C学校	D学校
-----	-----	-----	-----

4 活動状況について（合同練習の実施状況・活動内容を記入）

5 競技専門部の意見

※部長署名

※委員長署名

※支部委員長署名

上記内容を専門部で協議した結果、特に問題がないと判断しますので許可願います。			
--	--	--	--

6 兵庫県高等学校体育連盟

※県高体連会長署名

許可 ・ 不可（ のため）

高体連会長署名	
---------	--

*該当する大会の参加申込み締め切り10日前までに申請書を支部委員長へ提出すること。

*「合同チーム編成の特例」に該当し、選手（生徒）が6名以上のいる学校については、上記3「合同チーム登録（選手名簿）」の空欄部分を使用して分かるように記入すること。

令和 年 月 日

兵庫県高等学校体育連盟会長 様
兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様

令和 年度 発展的統合に伴う合同チーム編成（登録申請）

令和 年度（総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）への参加に際して、下記のとおり（男子・女子）の統合チームの編成を登録申請します。
*参加を希望する大会名・性別に○

1 競技種目名

バレーボール

2 統合チームを編成する学校の状況

内 容	A学校				B学校				C学校				D学校			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
学 校 名																
学 校 長 名																
学 校 住 所																
TEL																
E-mail																
担 当 者																
部 員 数 (申請日現在)																

3 統合チーム登録

チーム名		監督名	
------	--	-----	--

	A学校	B学校	C学校	D学校
学校名				
引率者				

※学校長署名

A学校	B学校	C学校	D学校
-----	-----	-----	-----

4 活動状況について（合同練習の実施状況・活動内容を記入）

5 競技専門部の意見 ※部長署名 ※委員長署名 ※支部委員長署名

上記内容を専門部で協議した結果、特に問題がないと判断しますので許可願います。			
--	--	--	--

6 兵庫県高等学校体育連盟

※県高体連会長署名

許可 ・ 不可（ のため）

高体連会長署名	
---------	--

* 該当する大会の参加申込み締め切り10日前までに申請書を支部委員長へ提出すること。

棄権届

兵庫県高等学校体育連盟
バレーボール部長様

令和 年 月 日

学校名 _____

学校長名 _____ 印

申込責任者名 _____ 印

_____ 高等学校（男子・女子）チームは、参加申し込みしましたが、

_____ 大会を下記の理由で棄権します。

理 由

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※大会参加申込書提出後、棄権する場合は、この用紙を県委員長まで送付して下さい。

企業施設等を利用しての練習、合宿実施について

令和 年 月 日

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部
部長様

高等学校男子・女子バレーボール部

学校長 印

監督 印

このことについて、下記のとおり実施しますのでお届けします。

実施計画案	
参加人数	1年 人 2年 人 3年 人 計 人 男 人 女 人
引率責任者	指導者
利用施設名	
住所・電話	
期間	月 日 () ~ 月 日 () 泊 日
経費	1人当たり 円 交通費 円 宿泊費 円